

滋賀県立大学 産学連携センター空調設備改修工事

図面リスト

図番	表紙・図面リスト	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
00	表紙・図面リスト		—	E01	電気設備工事特記仕様書	—	A01	特記仕様書	—
M01	機械設備工事特記仕様書1		—	E02	電気設備 1階平面図	1/100	A02	配置図	1/1500
M02	機械設備工事特記仕様書2		—	E03	電気設備 2階平面図	1/100	A03	2階天井伏図	1/100
M03	機械設備工事特記仕様書3		—	E04	電気設備 屋根伏図	1/100	A04	R階 空調室外機置場 詳細図	1/100・20・10
M04	配置図		1/1500						
M05	立面図		1/100						
M06	空調機器表 (改修・撤去)		—						
M07	空調配管系統図 (改修)		—						
M08	空調配管1階平面図 (改修)		1/100						
M09	空調配管2階平面図 (改修)		1/100						
M10	空調配管R階平面図 (改修)		1/100						
M11	ガス配管R階平面図 (改修)		1/100						
M12	空調配管系統図 (撤去)		—						
M13	空調配管1階平面図 (撤去)		1/100						
M14	空調配管2階平面図 (撤去)		1/100						
M15	空調配管R階平面図 (撤去)		1/100						
M16	ガス配管R階平面図 (撤去)		1/100						
M17	保温施工標準図		—						

滋賀県立大学財務課
株式会社 TORI 設備計画

滋賀県機械設備工事特記仕様書2
工事項目(●印を適用し、各一式とする。)
工事種目 建物及び設備 産学連携センター 屋外

工事項目に建築工事及び電気設備工事を含む場合、その工事は当該図面による。
下記の項目は、●印のついたものを本工事に適用する。ただし、●印のないものは■印を適用する。

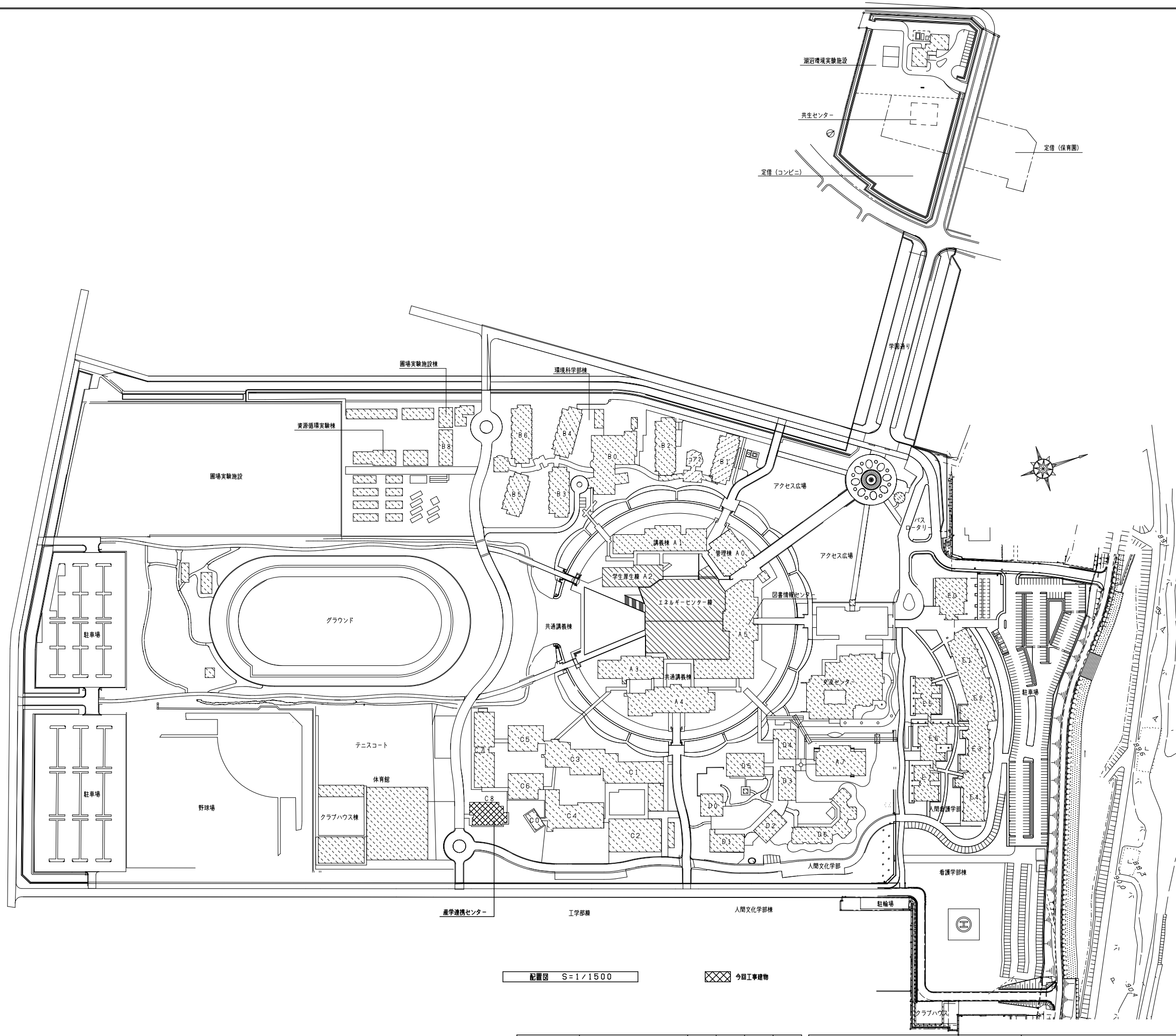
表: 仕様項目と特記事項の対応表。項目には「一般共通事項」「一般共通事項」「電気設備」「衛生設備」などがあり、特記事項には具体的な施工条件や材料の指定が記載されている。

表: 特記事項の補足説明。3) 示す部位のうち、アスベスト含有分析調査の判断は以下による。4) アスベスト含有分析調査を行う場合の調査方法は以下による。5) 分析調査結果については、監督職員に報告すること。6) 次のアスベスト含有資材は関係法令に従い適切に処理する。

表: 項目と特記事項の対応表。項目には「電気設備」「衛生設備」「給排水設備」などがあり、特記事項には具体的な仕様や材料の指定が記載されている。

表: 項目と特記事項の対応表。項目には「給排水設備」「衛生設備」「電気設備」などがあり、特記事項には具体的な仕様や材料の指定が記載されている。

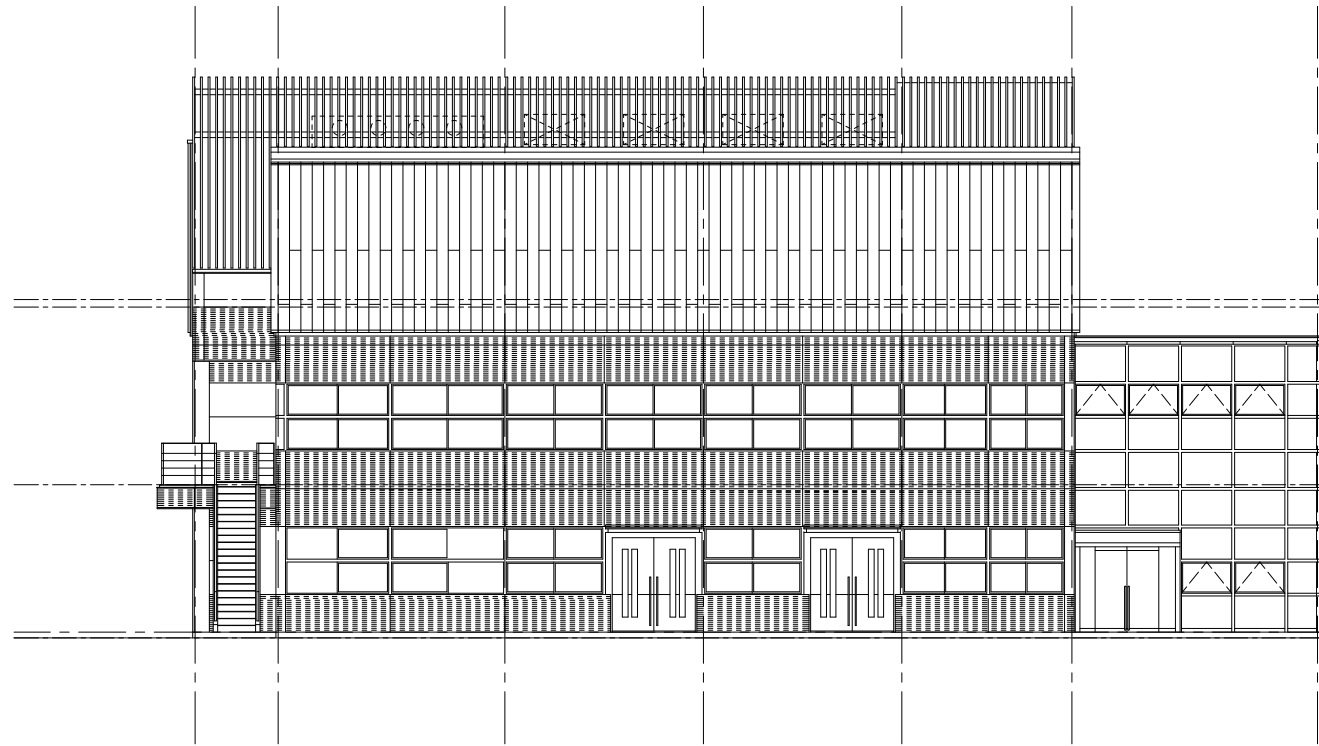
滋賀県機械設備工事特記仕様書3		章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項
別表1<機械>										
品目	細目									
ボイラー	鋼製簡易ボイラー 鋼製ボイラー 鋼製小型ボイラー 鋼製ボイラー									
温水発生機	真空式温水発生機(鋼製・鋼鉄製) 無圧式温水発生機(鋼製・鋼鉄製)									
冷凍機	チリクユニット 吸収冷凍機 吸収冷凍機ユニット 遠心冷凍機									
冷却塔	冷却塔									
空気調和機	ユニット形空気調和機 ファンコイルユニット及びカセット形ファンコイルユニット パッケージ形空気調和機 コンパクト形空気調和機 マルチパッケージ形空気調和機 ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機									
空気清浄装置	エアフィルター(パネル形、折込み形) 自動巻取形エアフィルター 電気集じん器									
全熱交換器	全熱交換器(回転形、静止形)									
送風機類	遠心送風機(多翼形送風機) 料流送風機 軸流送風機 消音ボックス付送風機									
ポンプ類	扇形遠心ポンプ 水中モーターポンプ(汚水用、雑排水用、汚物用) 立形遠心ポンプ									
ダクト付風品	風車ユニット(定風量、変風量)									
自動制御	自動制御システム									
衛生器具ユニット	衛生器具ユニット									
タンク	FRP製パネルタンク 密閉形鋼製脚張タンク(空調用・給湯用) ステンレス鋼板製パネルタンク(溶接組立形) ステンレス鋼板製パネルタンク(ボルト組立形)									
消火装置	スプリンクラー消火システム 不活性ガス消火システム 泡消火システム ハロゲン化物消火システム									
厨房機器	厨房システム									
鋼鉄製ふた	マンホールふた・弁蓋ふた									
使用機材製造者指定										
本工事に使用する機材材料は、下記に指定する製造者のものを使用のこと。ただし、同等品を使用する場合には、建築										
課所定の様式により承認を得て使用のこと。										
適用	機材名	製造業者								
	配管類	JIS規格等適合品製造者								
	弁類	JIS規格等適合品製造者								
	タンク	JIS規格等適合品製造者								
	ポンプ									
	集水器									
	防護蓋手									
	フレックサブリック(SUS)									
	フレックサブリック(SS)									
	排水金物類									
	マンホール類									
	グリストラップ									
	衛生器具類									
	消火栓類									
	ボイラ									
	暖房湯沸器									
	給湯器									
	厨房機器									
	ガス集合装置									
	● ガスコック類	大阪ガス								
	浄化槽									
	送風機									
	換気扇									
	全熱交換器									
	排煙機									
	薪火・薪焼・排煙ダンプ									
	冷凍機									
	冷水発生機									
	冷却塔									
	● 空調機(GHP)	パナソニック	ダイキン工業	ヤマダ	アイシン	三菱重工				
	放熱器									
	ファンコイルユニット									
	吹出口・吸込口									
	製缶機									
	自動制御機									
	受水槽									



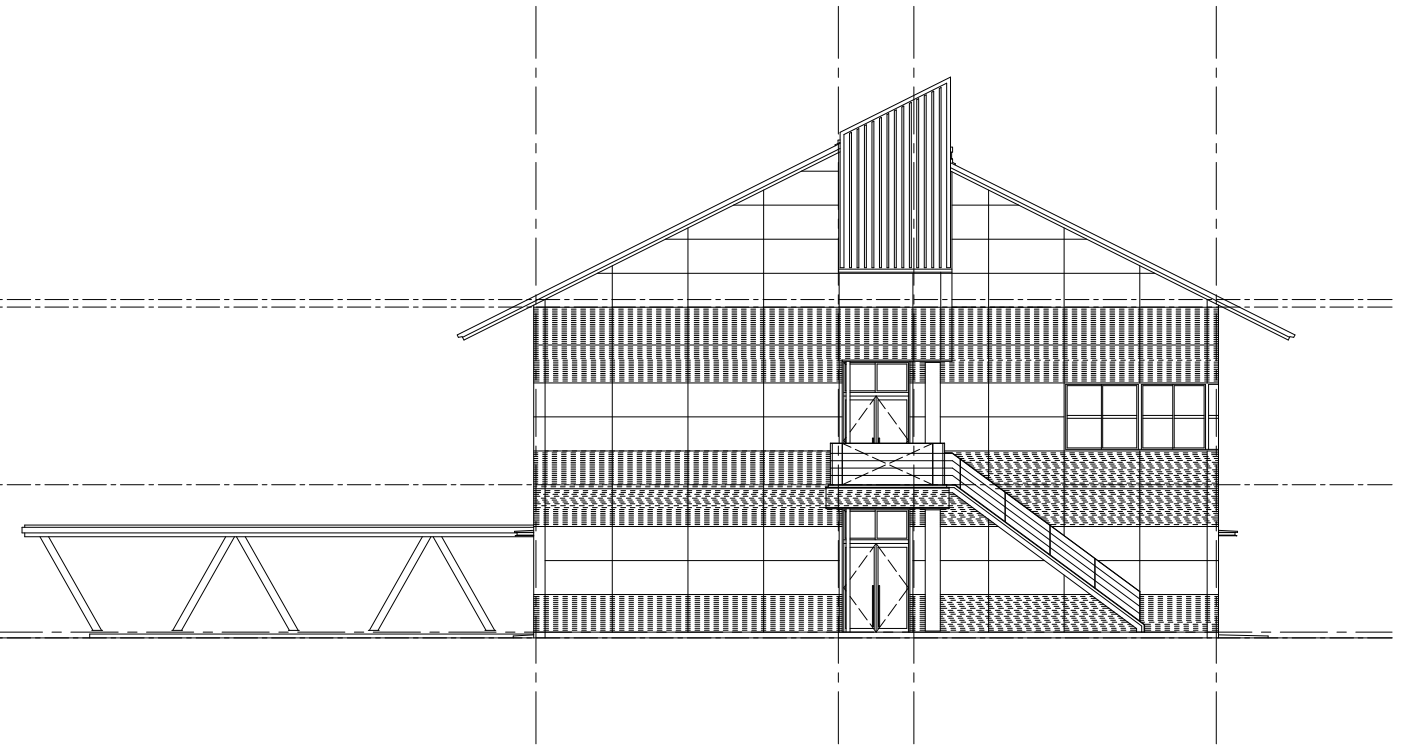
配置図 S=1/1500

今回工事建物

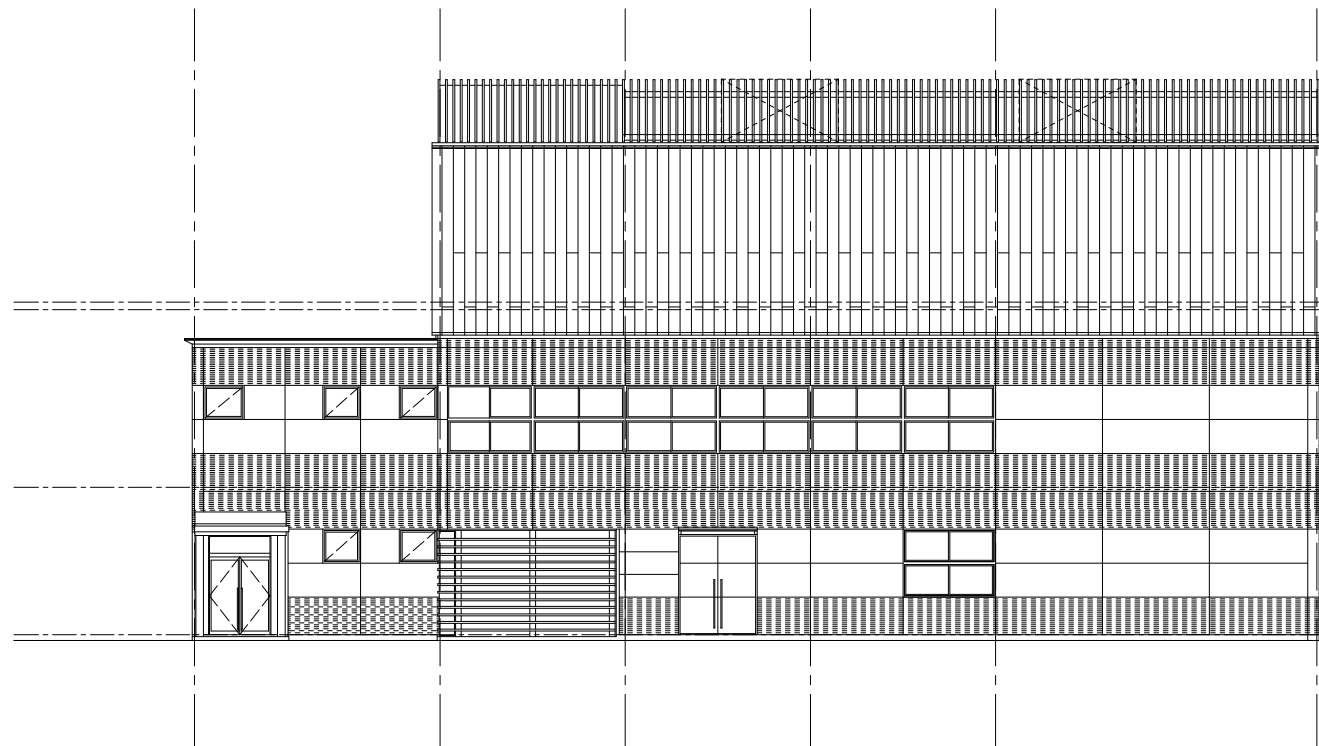
令和6年 3月 日	滋賀県立大学財務課					TORI 株式会社 TORI 設備計画 〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	工事名称 滋賀県立大学 産学連携センター空調設備改修工事 図面名称 配置図	図面No. M04 設計日 2024年3月
-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	--------------------------



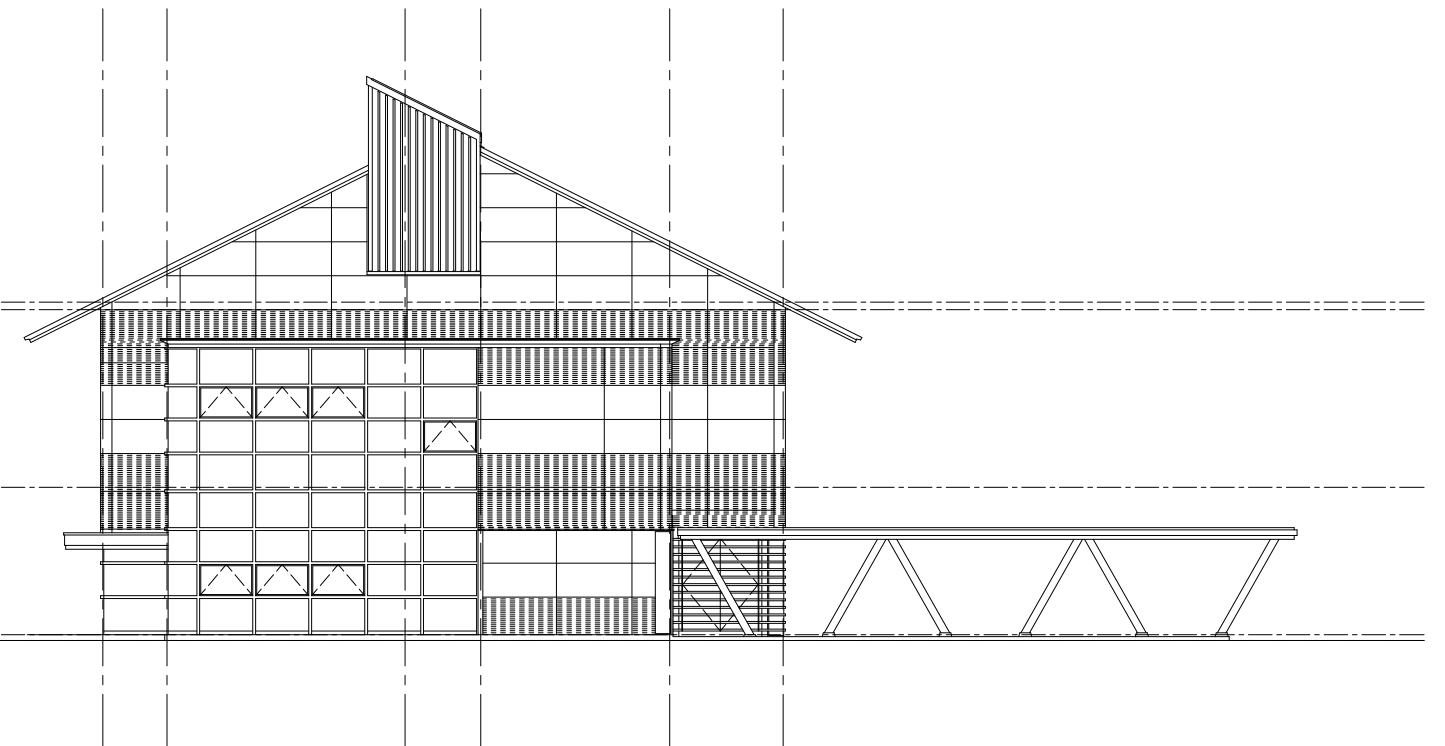
東側立面図 1/100



南側立面図 1/100



西側立面図 1/100



北側立面図 1/100

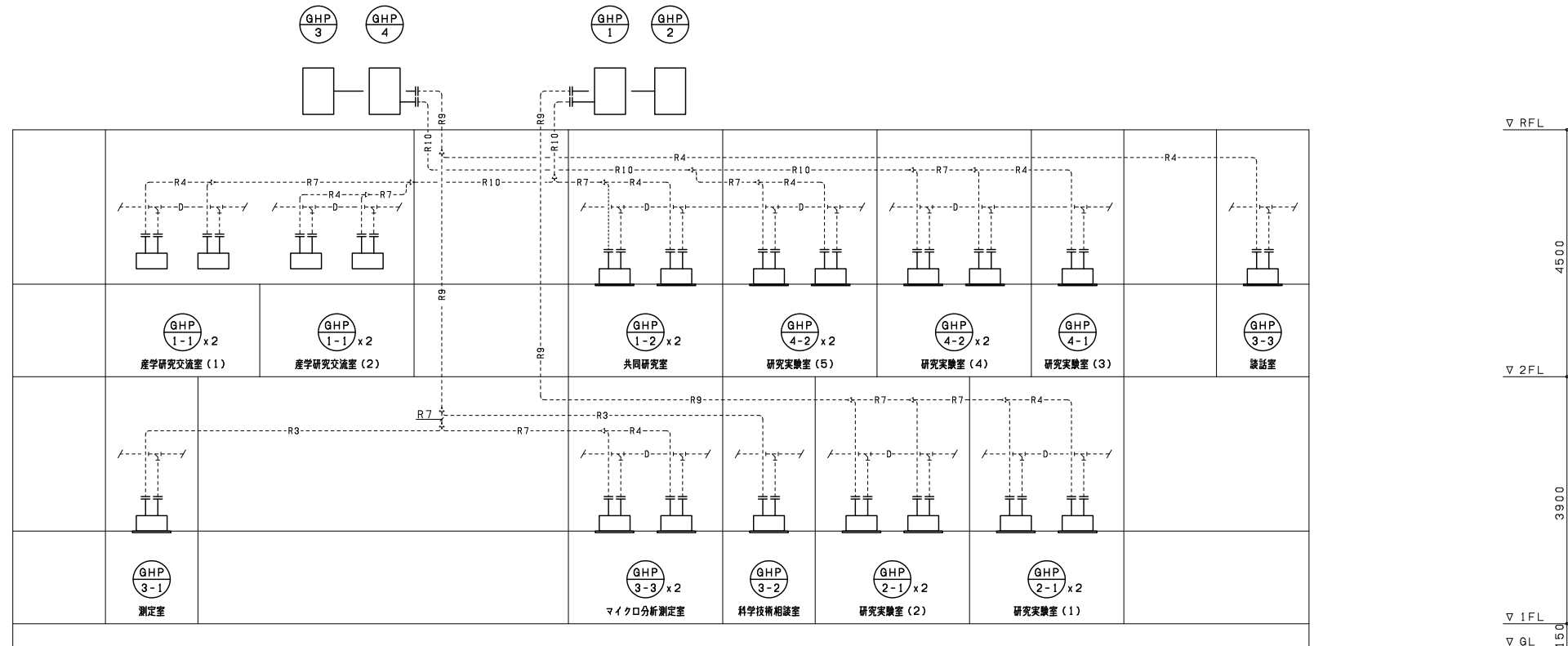
空調機器表 【改修】 ＊（ ）内の数量はリモコンを示す。

記号	機器名	機器仕様	相電圧 (φ-V)	動力 (KW)	台数	設置場所	備考
GHP-1 リニューアル型	ガスヒートポンプエアコン 室外機	冷房能力：56.0kW 暖房能力：63.0kW エンジン出力：12.4kW ガス消費量：45.3kW (13A) 防振架台、排気フード、その他標準付属品共	3-200 FAN	0.75x2	1	屋上室外機置場	コンクリート基礎再利用
	室内機	天井隠蔽ダクト型 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、他標準付属品一式共	1-200	0.2	4 (4)	2階 産学研究交流室(1) 2階 産学研究交流室(2)	
GHP-1-1	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井隠蔽ダクト型 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、他標準付属品一式共	1-200	0.2	4 (4)	2階 産学研究交流室(1) 2階 産学研究交流室(2)	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	2 (2)	2階 共同研究室	
GHP-2 リニューアル型	ガスヒートポンプエアコン 室外機	冷房能力：45.0kW 暖房能力：53.0kW エンジン出力：10.0kW ガス消費量：36.4kW (13A) 防振架台、排気フード、その他標準付属品共	3-200 FAN	0.75x2	1	屋上室外機置場	コンクリート基礎再利用
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	4 (4)	1階 研究実験室(1) 1階 研究実験室(2)	
GHP-2-1	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	4 (4)	1階 研究実験室(1) 1階 研究実験室(2)	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	4 (4)	1階 研究実験室(1) 1階 研究実験室(2)	
GHP-3 リニューアル型	ガスヒートポンプエアコン 室外機	冷房能力：56.0kW 暖房能力：63.0kW エンジン出力：12.4kW ガス消費量：45.3kW (13A) 防振架台、排気フード、その他標準付属品共	3-200 FAN	0.75x2	1	屋上室外機置場	コンクリート基礎再利用
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1 (1)	1階 測定室	
GHP-3-1	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1 (1)	1階 測定室	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1 (1)	1階 科学技術相談室	
GHP-3-2	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1 (1)	1階 科学技術相談室	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1 (1)	1階 科学技術相談室	
GHP-3-3	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	3 (3)	1階 マイクロ分析測定室 2階 談話室	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	3 (3)	1階 マイクロ分析測定室 2階 談話室	
GHP-4 リニューアル型	ガスヒートポンプエアコン 室外機	冷房能力：45.0kW 暖房能力：53.0kW エンジン出力：10.0kW ガス消費量：36.4kW (13A) 防振架台、排気フード、その他標準付属品共	3-200 FAN	0.75x2	1	屋上室外機置場	コンクリート基礎再利用
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1 (1)	2階 研究実験室(3)	
GHP-4-1	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1 (1)	2階 研究実験室(3)	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1 (1)	2階 研究実験室(3)	
GHP-4-2	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：11.2kW 暖房能力：12.5kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	4 (4)	2階 研究実験室(4) 2階 研究実験室(5)	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：11.2kW 暖房能力：12.5kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	4 (4)	2階 研究実験室(4) 2階 研究実験室(5)	
集約リモコン	集中リモコン	インテリジェントコントローラ ・運転・停止（一括・個別） ・温度設定 ・冷暖の変更 ・運転時間（サーモ時重合）モニター ・運転モニター・異常モニター ・室温モニター・異常確認 ・スケジュールタイマー	1-100 ～240V	20W	1	1階 科学技術相談室	
	集中リモコン	インテリジェントコントローラ ・運転・停止（一括・個別） ・温度設定 ・冷暖の変更 ・運転時間（サーモ時重合）モニター ・運転モニター・異常モニター ・室温モニター・異常確認 ・スケジュールタイマー	1-100 ～240V	20W	1	1階 科学技術相談室	

注) 空調機共通事項
 ・メーカー標準仕様とする。
 ・機器の冷房能力、暖房能力は JIS B8616 による。

空調機器表 【撤去】

記号	機器名	機器仕様	相電圧 (φ-V)	動力 (KW)	台数	設置場所	備考
RU-M-56.0	ガスヒートポンプエアコン 室外機	冷房能力：56.0kW 暖房能力：67.0kW エンジン出力：15.0kW ガス消費量：4.7m ³ /h (13A) 防振架台、排気フード、その他標準付属品共	3-200 FAN	1.9	2	屋上室外機置場	コンクリート基礎再利用 サンヨー SGP-CH560G1N
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：15.0kW 暖房能力：16.6kW ワイヤードリモコン、他標準付属品一式共	1-200	0.2	4	2階 産学研究交流室	
RU-M-45.0	ガスヒートポンプエアコン 室外機	冷房能力：45.0kW 暖房能力：53.0kW エンジン出力：12.1kW ガス消費量：3.9m ³ /h (13A) 防振架台、排気フード、その他標準付属品共	3-200 FAN	1.9	2	屋上室外機置場	コンクリート基礎再利用 サンヨー SGP-CH450G1N
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：12.1kW 暖房能力：13.2kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	4	2階 研究実験室4、5	
CID-FU-9.0	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井隠蔽ダクト型 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.6kW ワイヤードリモコン、他標準付属品一式共	1-200	0.2	4	2階 産学研究交流室	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：11.2kW 暖房能力：13.2kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	4	2階 研究実験室4、5	
OK2-FU-11.2	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：11.2kW 暖房能力：13.2kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	4	2階 研究実験室4、5	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：11.2kW 暖房能力：13.2kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	4	2階 研究実験室4、5	
OK2-FU-9.0	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.6kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	10	1階 マイクロ分析測定室 1階 研究実験室1、2 2階 共同実験室、談話室 2階 研究実験室3	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.6kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	10	1階 マイクロ分析測定室 1階 研究実験室1、2 2階 共同実験室、談話室 2階 研究実験室3	
OK2-FU-7.1	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.5kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1	1階 科学技術相談室	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.5kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1	1階 科学技術相談室	
OK2-FU-5.6	ガスヒートポンプエアコン 室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.7kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1	1階 測定室	
	室内機	天井カセット2方向吹出 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.7kW ワイヤードリモコン、化粧パネル、フレリアップメカ、他標準付属品一式共	1-200	0.1	1	1階 測定室	



産学連携センター 空調配管系統図 (改修)

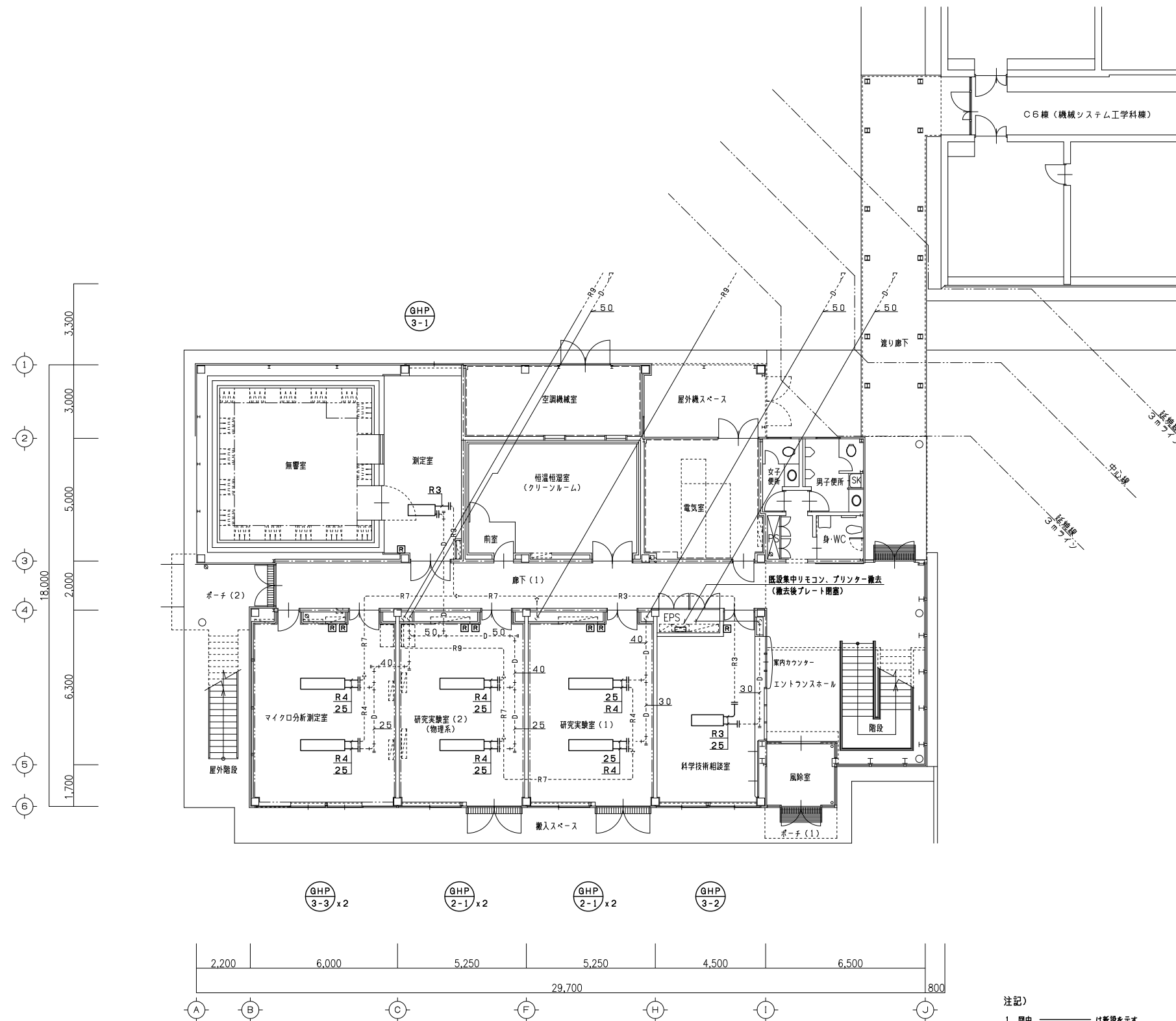
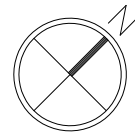
注記

1. 図中 ——— は新設を示す。
2. 図中 - - - - - は既設を示す。
3. 図中 || - - - - - は既設接続を示す。

冷媒管リスト

記号	減管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	12.7φ	25.4φ	
R7	12.7φ	28.6φ	
R8	15.9φ	28.6φ	
R9	19.1φ	31.8φ	
R10	19.1φ	38.1φ	

注記)
1. 冷媒管・室内外配管は既設再利用とする。
(縦線・結線は本工事とする)

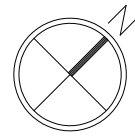


冷媒管リスト			
記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	12.7φ	25.4φ	
R7	12.7φ	28.6φ	
R8	15.9φ	28.6φ	
R9	19.1φ	31.8φ	
R10	19.1φ	38.1φ	

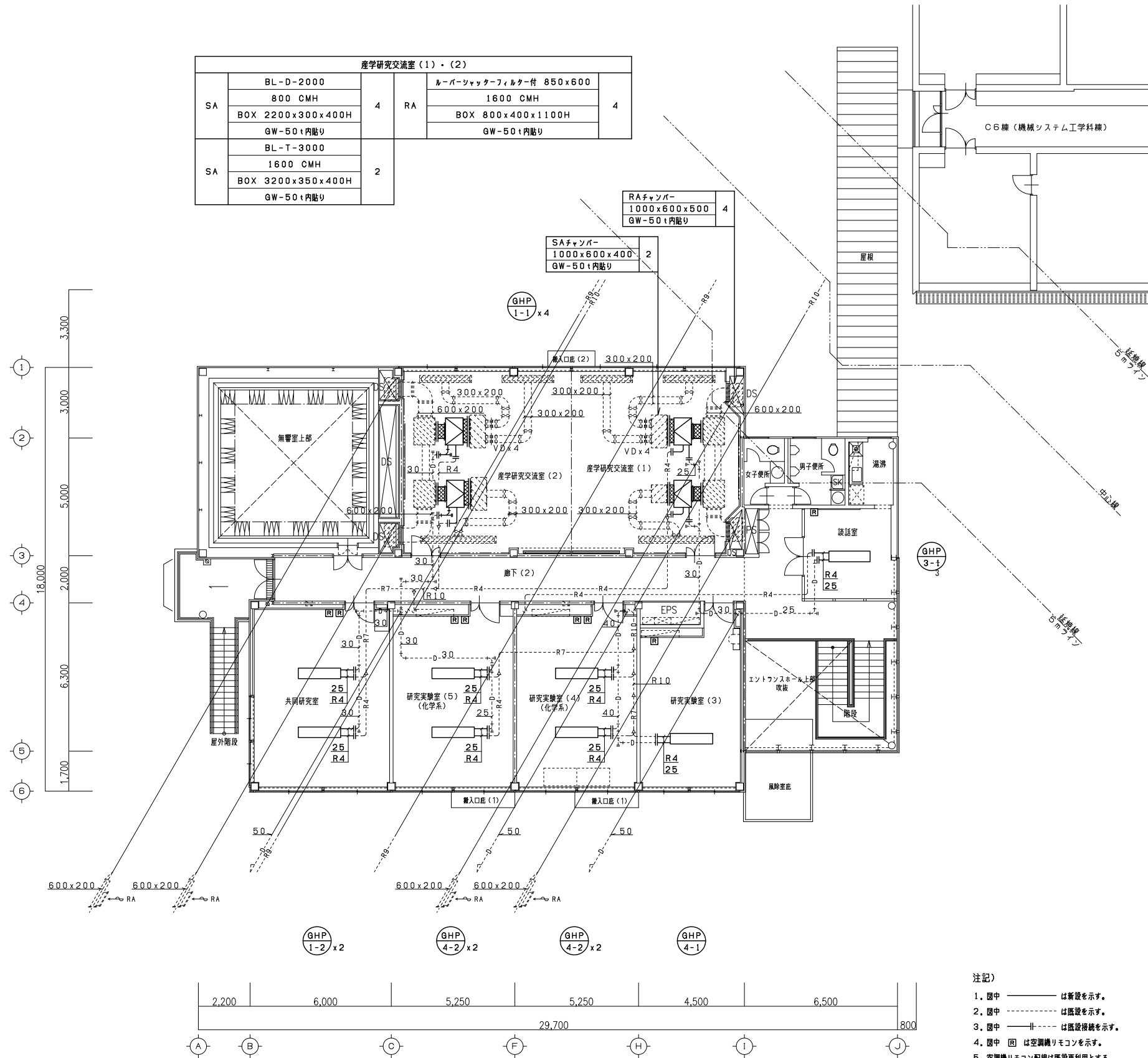
注記)
 1. 冷媒管・室内外渡り配線は既設再利用とする。
 (継接・結線は本工事とする)

- 注記)
1. 図中 ——— は新設を示す。
 2. 図中 - - - - - は既設を示す。
 3. 図中 —|— は既設接続を示す。
 4. 図中 ⊗ は空調機リモンを示す。
 5. 空調機リモン配線は既設再利用とする。

産学連携センター 空調配管1階平面図(改修) 1/100



産学研究交流室 (1) - (2)					
SA	BL-D-2000	4	RA	ルーバースャッターフィルター付 850x600	4
	800 CMH			1600 CMH	
	BOX 2200x300x400H			BOX 800x400x1100H	
	GW-50t内貼り			GW-50t内貼り	
SA	BL-T-3000	2			
	1600 CMH				
	BOX 3200x350x400H				
	GW-50t内貼り				

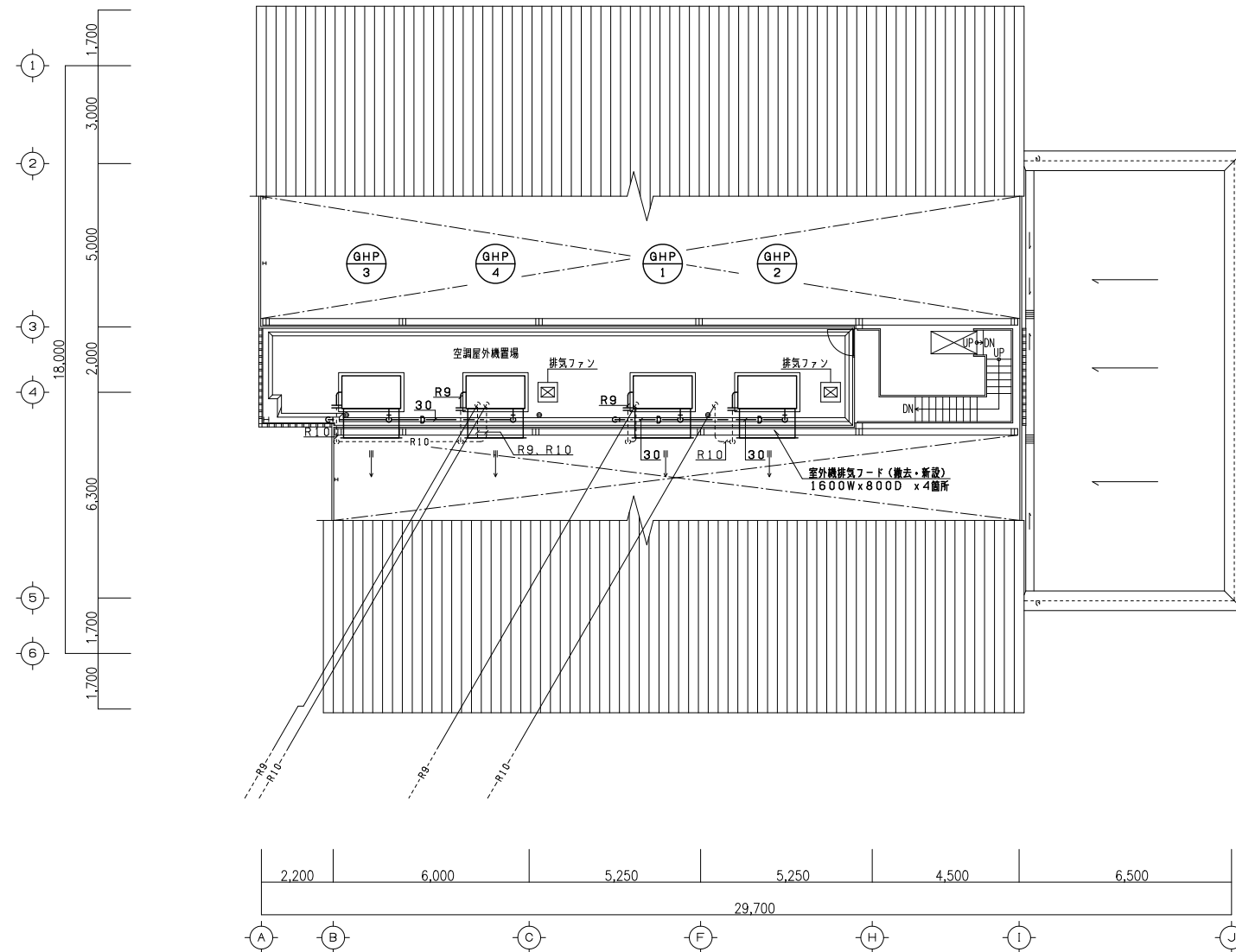
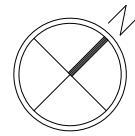


冷媒管リスト			
記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	12.7φ	25.4φ	
R7	12.7φ	28.6φ	
R8	15.9φ	28.6φ	
R9	19.1φ	31.8φ	
R10	19.1φ	38.1φ	

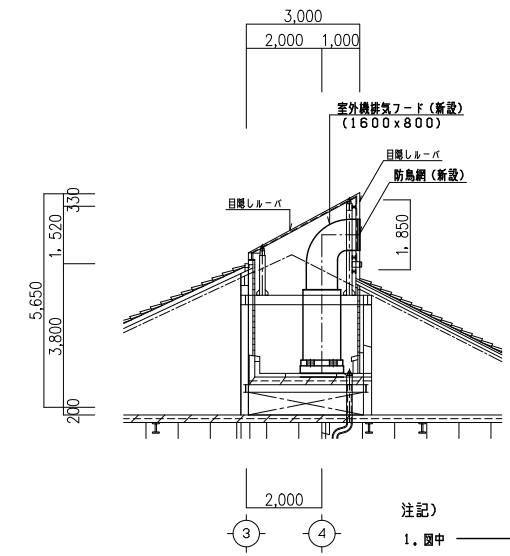
注記)
 1. 冷媒管・室内外渡り配線は既設再利用とする。
 (継接・結線は本工事とする)

- 注記)
 1. 図中 ——— は新設を示す。
 2. 図中 - - - - - は既設を示す。
 3. 図中 —||— は既設接続を示す。
 4. 図中 ⊗ は空調機リモンを示す。
 5. 空調機リモン配線は既設再利用とする。

産学連携センター 空調配管2階平面図 (改修) 1/100



産学連携センター 空調配管R階平面図 (改修) 1/100



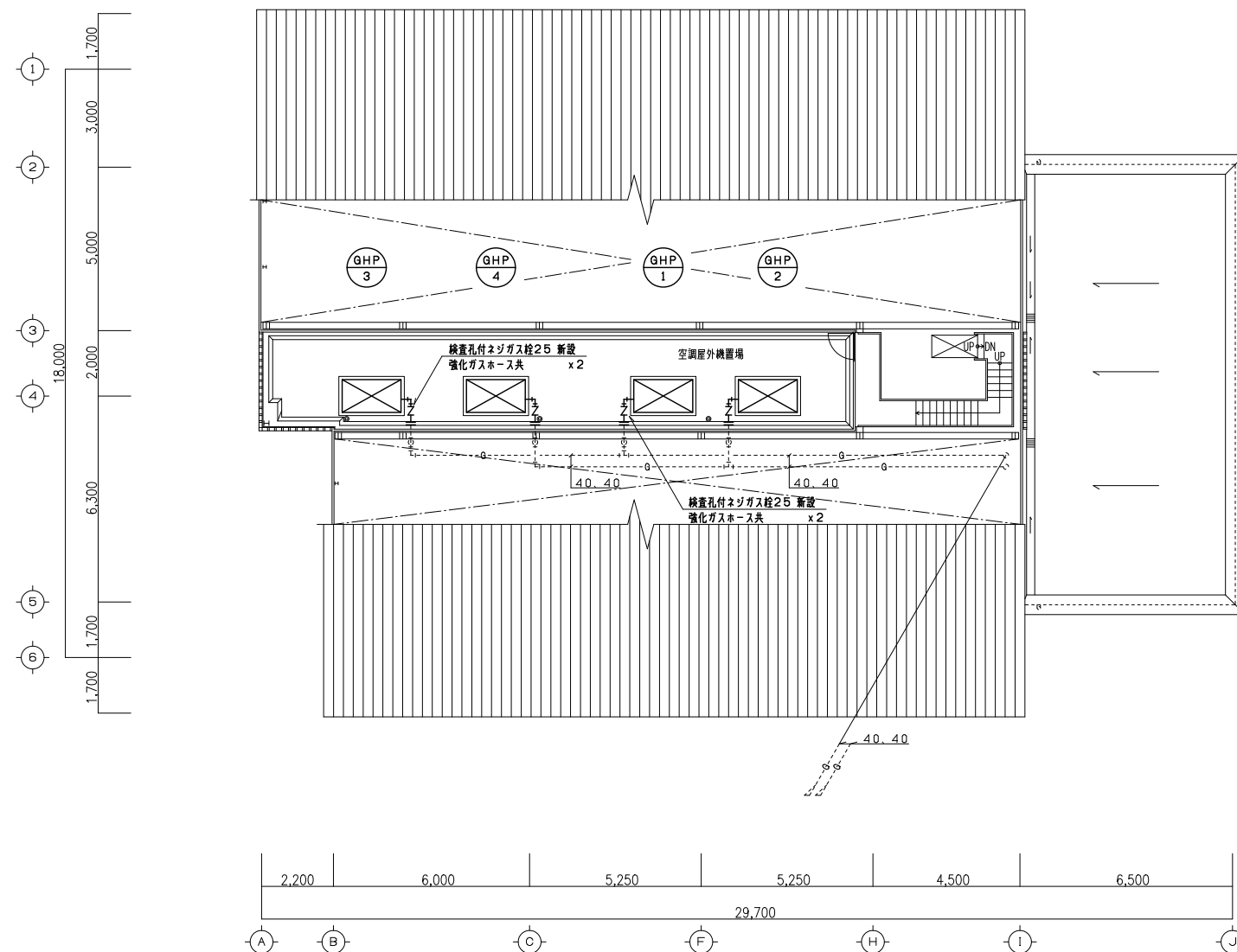
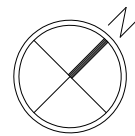
注記)
 1. 図中 ——— は新設を示す。
 2. 図中 - - - - - は既設を示す。
 3. 図中 || - - - - は既設接続を示す。

室外機排気フード要領図 (改修) 1/100

冷媒管リスト			
記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	12.7φ	25.4φ	
R7	12.7φ	28.6φ	
R8	15.9φ	28.6φ	
R9	19.1φ	31.8φ	
R10	19.1φ	38.1φ	

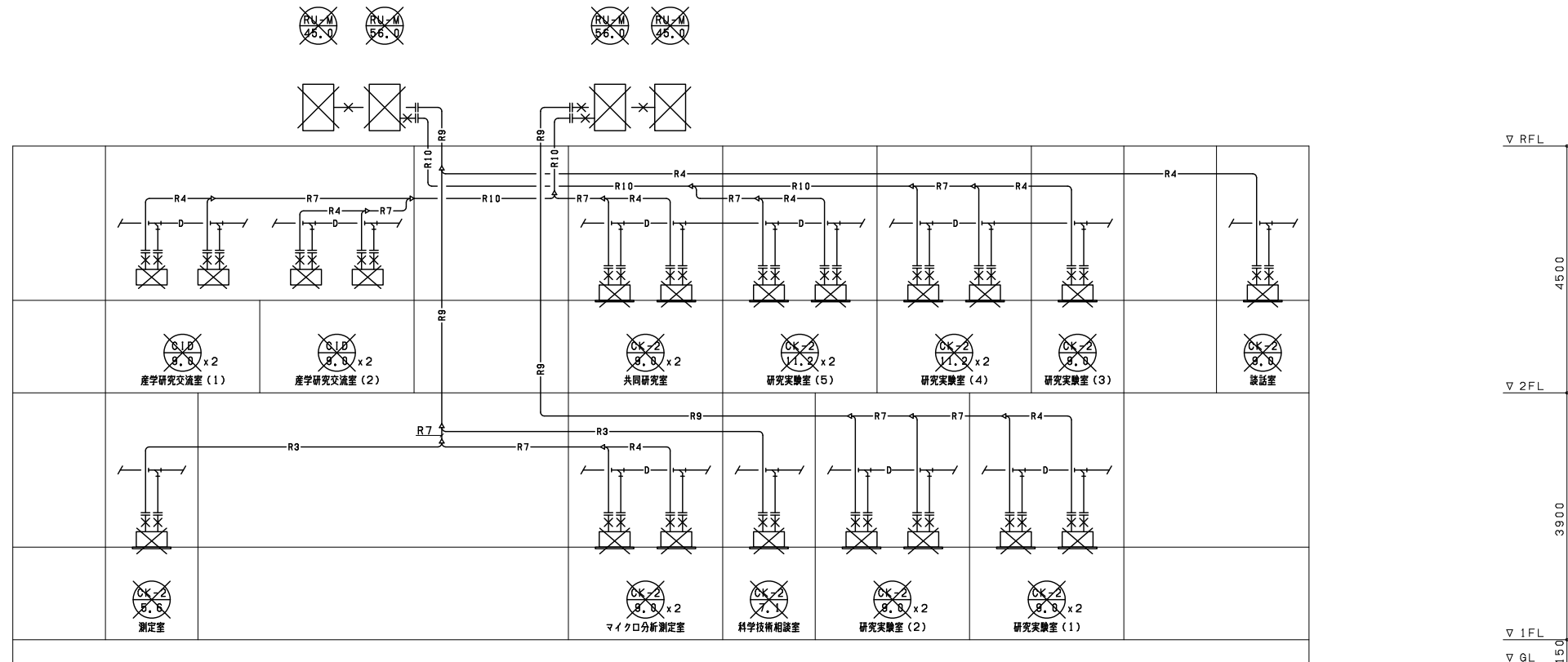
注記)
 1. 冷媒管・室内外張り配線は既設再利用とする。
 (配線・結線は本工事とする)

注記)
 1. 図中 ——— は新設を示す。
 2. 図中 - - - - - は既設を示す。
 3. 図中 || - - - - は既設接続を示す。



注記)
1. 図中 ——— は新設を示す。
2. 図中 - - - - - は既設を示す。
3. 図中 -||-||- は既設接続を示す。

産学連携センター ガス配管R階平面図 (改修) 1/100



産学連携センター 空調配管系統図 (撤去)

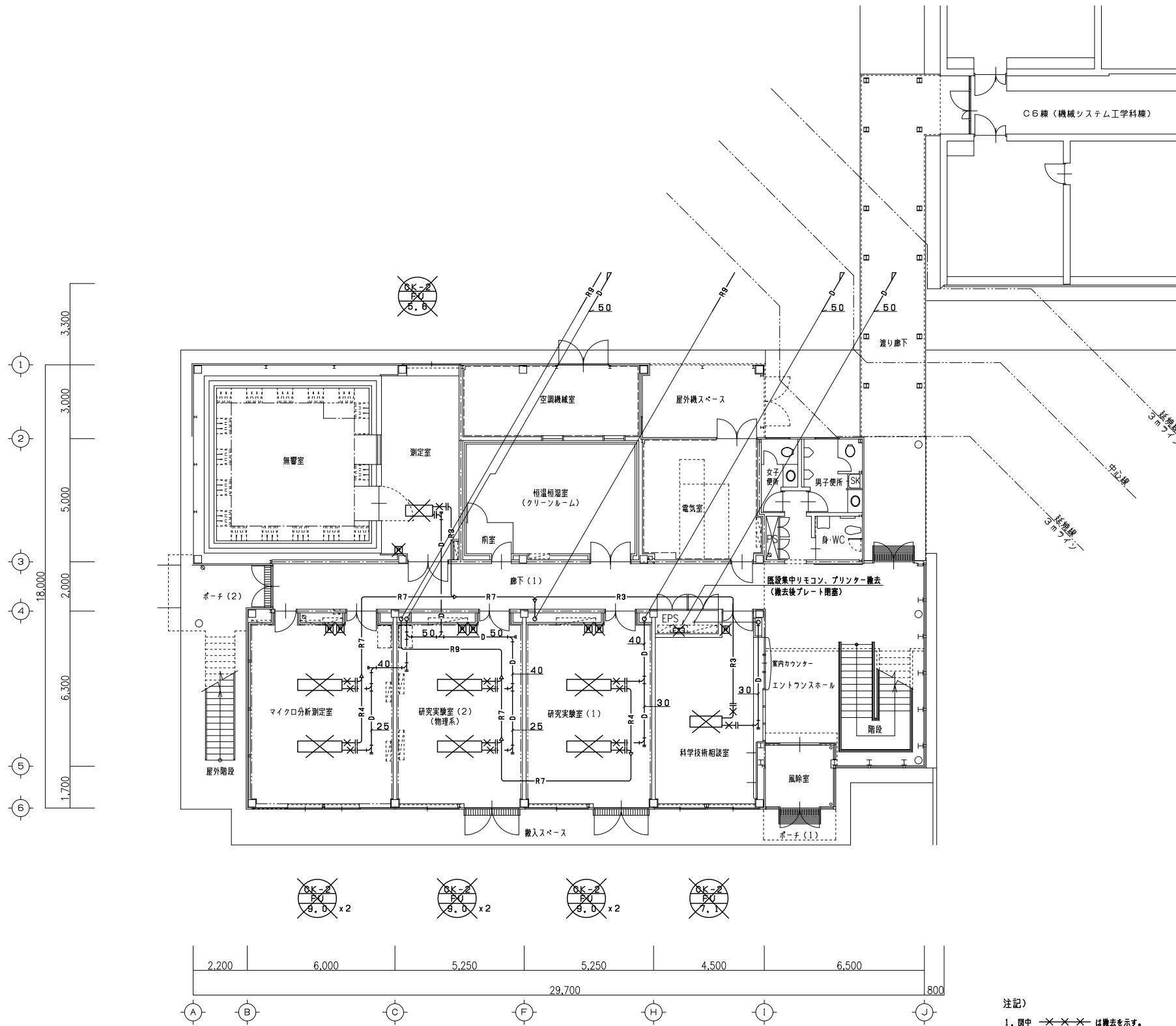
注記)

1. 図中 ~~—X—X—X—~~ は撤去を示す。
2. 図中 ~~—~~ は既設残置を示す。
3. 図中 ~~||~~ は既設切断を示す。

冷媒管リスト

記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	12.7φ	25.4φ	
R7	12.7φ	28.6φ	
R8	15.9φ	28.6φ	
R9	19.1φ	31.8φ	
R10	19.1φ	38.1φ	

注記)
1. 冷媒管・室内外通り配線は既設再利用とする。
(継接・結線は本工事とする)



冷媒管リスト

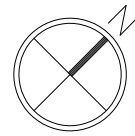
記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	12.7φ	25.4φ	
R7	12.7φ	28.6φ	
R8	15.9φ	28.6φ	
R9	19.1φ	31.8φ	
R10	19.1φ	38.1φ	

注記)
 1. 冷媒管・室内外渡り配線は既設再利用とする。
 (継線・結線は本工事とする)

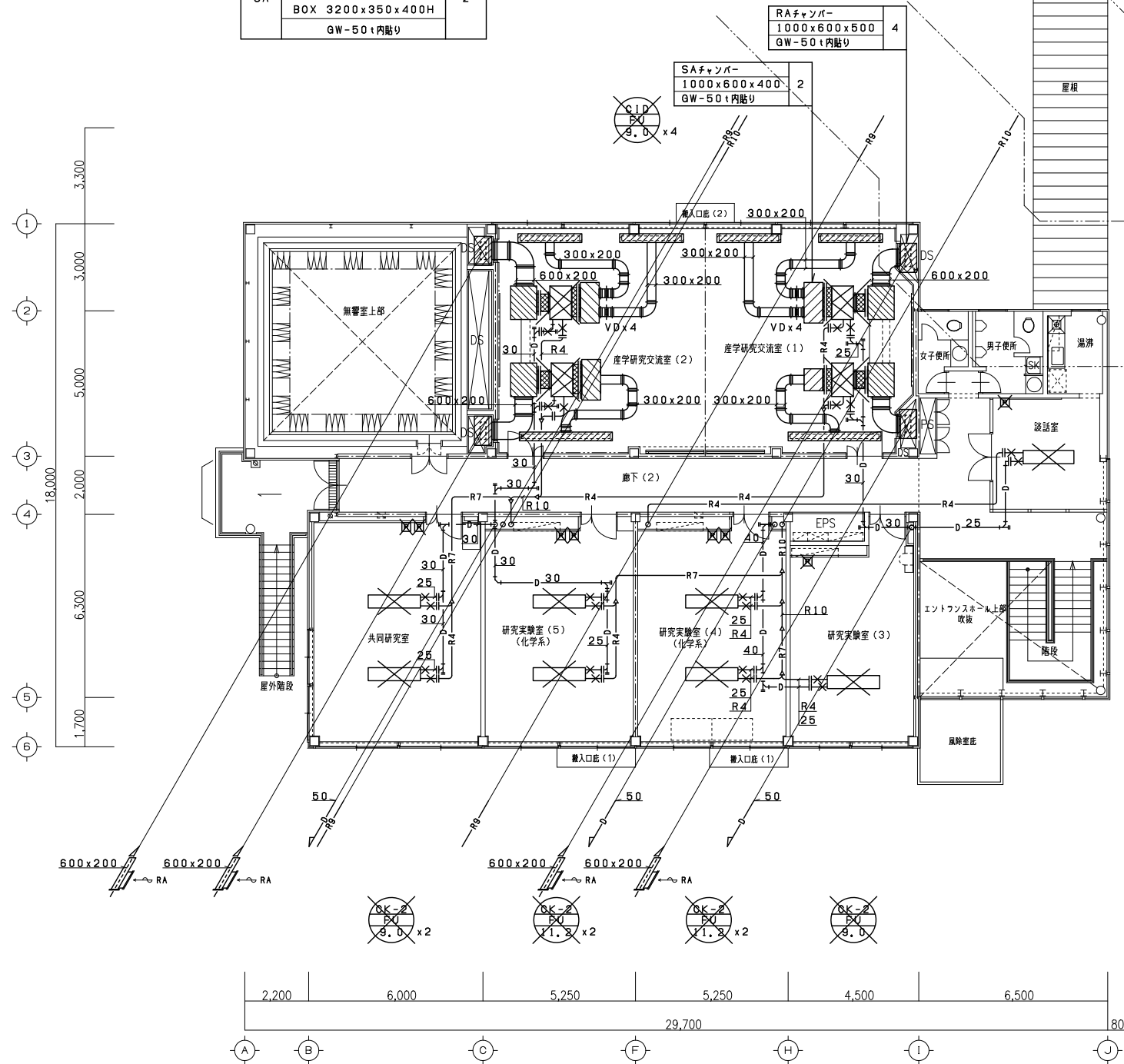
産学連携センター 空調配管1階平面図(撤去) 1/100

注記)

1. 図中 $\times \times \times$ は撤去を示す。
2. 図中 \bigcirc は既設機器を示す。
3. 図中 \parallel は既設切断を示す。
4. 図中 \square は空調機リモンを示す。
5. 空調機リモン配線は既設再利用とする。



産学研究交流室 (1)・(2)			
SA	BL-D-2000	4	RA
	800 CMH		
	BOX 2200x300x400H		
	GW-50t内貼り		
SA	BL-T-3000	2	
	1600 CMH		
	BOX 3200x350x400H		
	GW-50t内貼り		



冷媒管リスト			
記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	12.7φ	25.4φ	
R7	12.7φ	28.6φ	
R8	15.9φ	28.6φ	
R9	19.1φ	31.8φ	
R10	19.1φ	38.1φ	

注記)
 1. 冷媒管・室内外配管は既設再利用とする。
 (継ぎ・結線は本工事とする)

- 注記)
 1. 図中 $\times\times\times$ は撤去を示す。
 2. 図中 --- は既設残置を示す。
 3. 図中 ---|--- は既設切断を示す。
 4. 図中 ⊗ は空調機リモンを示す。
 5. 空調機リモン配線は既設再利用とする。

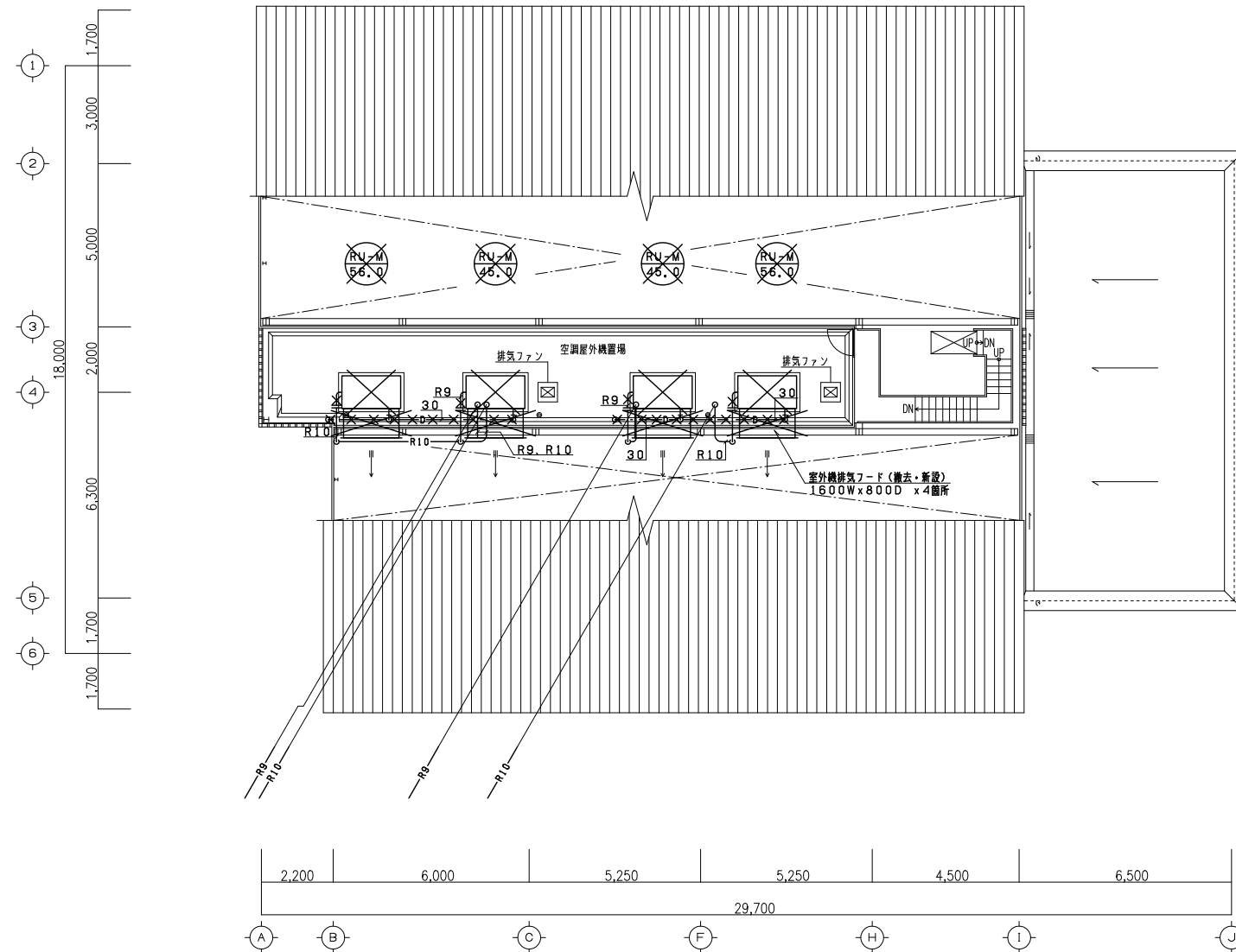
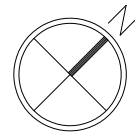
産学連携センター 空調配管2階平面図 (撤去) 1/100

令和6年3月日 滋賀県立大学財務課

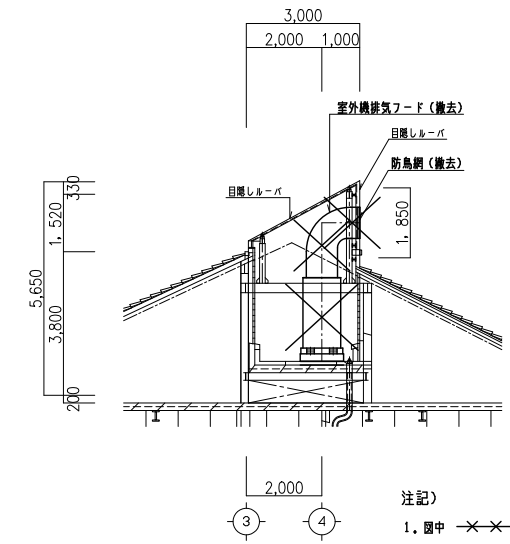
TORI 株式会社 TORI 設備計画
 〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)

工事名称 滋賀県立大学 産学連携センター空調設備改修工事
 図面名称 空調配管2階平面図 (撤去)

図面No. M14
 S=1/100 設計日 2024年3月



産学連携センター 空調配管R階平面図 (撤去) 1/100



- 注記)
1. 図中 $\times\times\times$ は撤去を示す。
 2. 図中 --- は既設残置を示す。
 3. 図中 ---| は既設切断を示す。

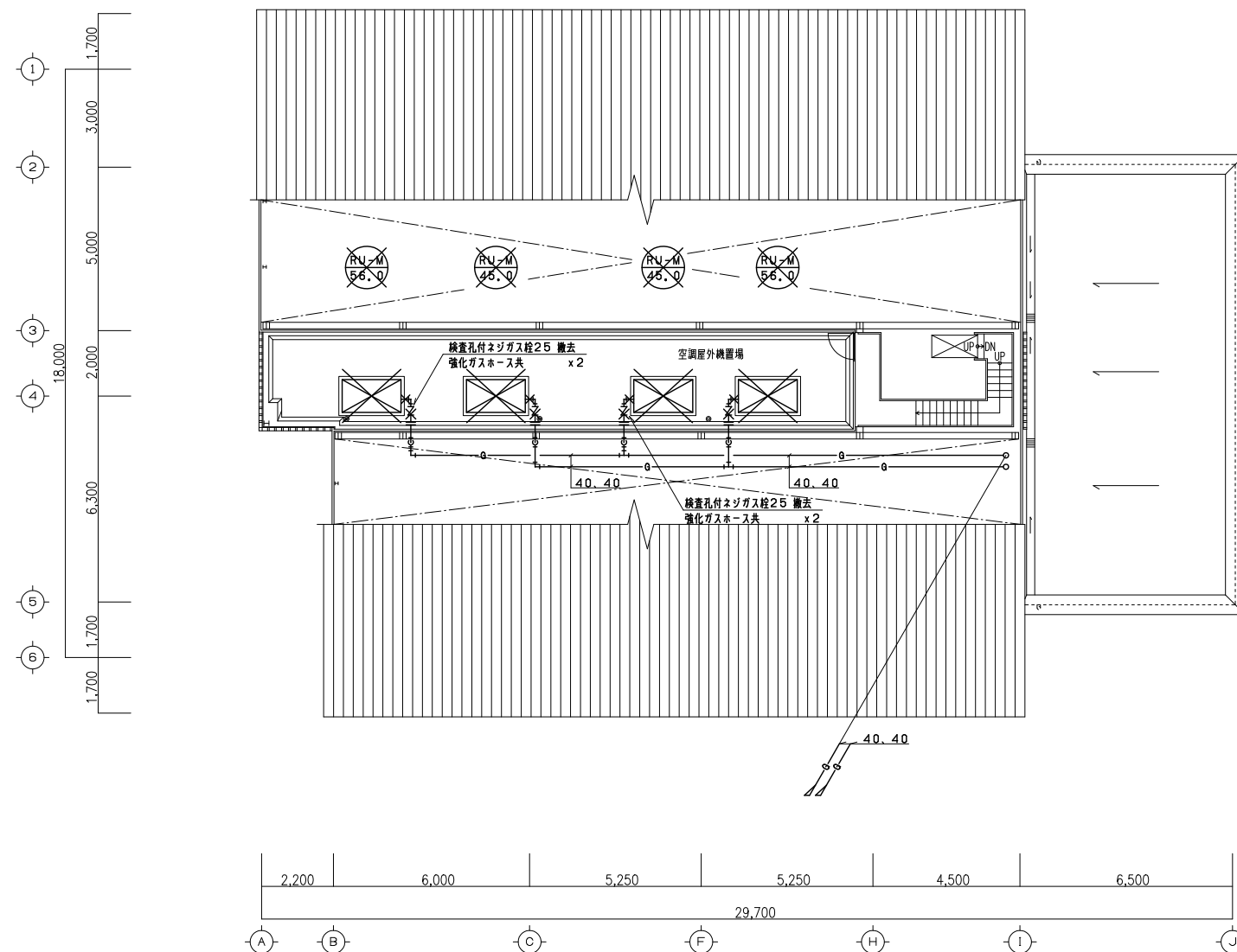
室外機排気フード要領図 (撤去) 1/100

冷媒管リスト			
記号	液管	ガス管	備考
R1	6.4φ	9.5φ	
R2	6.4φ	12.7φ	
R3	9.5φ	15.9φ	
R4	9.5φ	19.1φ	
R5	9.5φ	22.2φ	
R6	12.7φ	25.4φ	
R7	12.7φ	28.6φ	
R8	15.9φ	28.6φ	
R9	19.1φ	31.8φ	
R10	19.1φ	38.1φ	

注記)

1. 冷媒管・室内外張り配線は既設再利用とする。
(継ぎ・結線は本工事とする)

- 注記)
1. 図中 $\times\times\times$ は撤去を示す。
 2. 図中 --- は既設残置を示す。
 3. 図中 ---| は既設切断を示す。



- 注記)
- 1. 図中 ~~○~~ は撤去を示す。
 - 2. 図中 \cdots は既設残置を示す。
 - 3. 図中 \equiv は既設切断を示す。

産学連携センター ガス配管R階平面図(撤去) 1/100

保温施工標準図 No. 1

屋内露出 (一般居室・廊下)	給水・排水(通気) 空調ドレン管 <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K以上</td> </tr> <tr> <td>2 鉄線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 合成樹脂製カバー</td> <td></td> <td>板厚 0.3mm以上</td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上	2 鉄線	JIS G 3547		3 合成樹脂製カバー		板厚 0.3mm以上	給湯・温水(膨張管含む)・蒸気・冷水・冷温水 <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K以上</td> </tr> <tr> <td>2 鉄線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 合成樹脂製カバー</td> <td></td> <td>厚さ 0.3mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略する。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上	2 鉄線	JIS G 3547		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 合成樹脂製カバー		厚さ 0.3mm以上	保温材の厚さ 単位: mm <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>32</th> <th>40</th> <th>50</th> <th>65</th> <th>80</th> <th>100</th> <th>125</th> <th>150</th> <th>200</th> <th>250</th> <th>300</th> <th>参考使用区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">I</td> <td>R</td> <td colspan="2">20</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td>ロックウール</td> <td>温水管</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td colspan="2">20</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td>グラスウール</td> <td>給湯管</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">II</td> <td>R</td> <td>20</td> <td colspan="2">30</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td>ロックウール</td> <td>蒸気管</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>20</td> <td colspan="2">30</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td>グラスウール</td> <td>蒸気管</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">III</td> <td>R</td> <td colspan="2">30</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td>ロックウール</td> <td>冷温水管</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td colspan="2">30</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td>グラスウール</td> <td>冷温水管</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">IV</td> <td>R</td> <td colspan="2">30</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td>ロックウール</td> <td>冷温水管</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td colspan="2">30</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td>ポリスチレンフォーム</td> <td>冷温水管</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">V</td> <td>R</td> <td colspan="2">20</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td>ロックウール</td> <td>給水管</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td colspan="2">20</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td>グラスウール</td> <td>給水管</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">VI</td> <td>R</td> <td colspan="2">20</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td>ロックウール</td> <td>排水管</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td colspan="2">20</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td colspan="2">40</td> <td>ポリスチレンフォーム</td> <td>排水管</td> </tr> <tr> <td>VII</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">25</td> <td colspan="2">25</td> <td>ロックウール</td> <td>給水管</td> </tr> <tr> <td>VIII</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td colspan="2">50</td> <td>ロックウール</td> <td>給水管</td> </tr> <tr> <td>IX</td> <td colspan="2">75</td> <td colspan="2">75</td> <td colspan="2">75</td> <td colspan="2">75</td> <td colspan="2">75</td> <td colspan="2">75</td> <td colspan="2">75</td> <td>ロックウール</td> <td>給水管</td> </tr> <tr> <td>X</td> <td colspan="2">100</td> <td colspan="2">100</td> <td colspan="2">100</td> <td colspan="2">100</td> <td colspan="2">100</td> <td colspan="2">100</td> <td colspan="2">100</td> <td>ロックウール</td> <td>給水管</td> </tr> <tr> <td>XI</td> <td colspan="2">150</td> <td colspan="2">150</td> <td colspan="2">150</td> <td colspan="2">150</td> <td colspan="2">150</td> <td colspan="2">150</td> <td colspan="2">150</td> <td>ロックウール</td> <td>給水管</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略する。 ※ 鉄線は標準仕様書による。なお、高圧(0.1MP以上)の蒸気管及び蒸気ヘッダーの保温は、特記による。</p>	呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分	I	R	20		25		40		40		40		40		ロックウール	温水管	G	20		25		40		40		40		40		グラスウール	給湯管	II	R	20	30		40		40		40		40		40		ロックウール	蒸気管	G	20	30		40		40		40		40		40		グラスウール	蒸気管	III	R	30		40		50		50		50		50		ロックウール	冷温水管	G	30		40		50		50		50		50		グラスウール	冷温水管	IV	R	30		40		50		50		50		50		ロックウール	冷温水管	P	30		40		50		50		50		50		ポリスチレンフォーム	冷温水管	V	R	20		25		40		40		40		40		ロックウール	給水管	G	20		25		40		40		40		40		グラスウール	給水管	VI	R	20		25		40		40		40		40		ロックウール	排水管	P	20		25		40		40		40		40		ポリスチレンフォーム	排水管	VII	25		25		25		25		25		25		25		ロックウール	給水管	VIII	50		50		50		50		50		50		50		ロックウール	給水管	IX	75		75		75		75		75		75		75		ロックウール	給水管	X	100		100		100		100		100		100		100		ロックウール	給水管	XI	150		150		150		150		150		150		150		ロックウール	給水管	防火区画貫通箇所施工要領 (給排水管) 1. 鋼管の場合 ※ 管径に関係なく通常の保温工事でよい。 ※ 区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。 2. VPの場合 【最上階4階まで 1時間耐火】 ※ 125mm以上は鋼管または大臣認定の耐火二層管を使用する。 ※ 100mm以下は0.5t垂鉛鉄板を前後1m巻くこと。 ・保温は保温材がポリスチレンフォーム保温筒の場合はロックウール保温帯25tを鉄線にて取り付ける。 ・区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。 ・鉄板は区画貫通箇所を通して、前後1m管材の上に巻きその上に保温を行う。 ※ 75mm以下は鉄板巻き不要である。 ・保温材はポリスチレンフォーム保温筒でよい、ただし貫通箇所はロックウール保温材又はモルタル詰めを行う。 【5階～最上階14階まで 2時間耐火】 ※ 上記1時間耐火の管径より1ランク下げた管径を代入する。 (ダクト) (冷水、冷温水管) VP管75A以下は鋼管と同じ貫通部分にポリスチレンフォーム保温筒又はグラスウール保温筒を使用してはいけない。
	材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3 合成樹脂製カバー		板厚 0.3mm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 合成樹脂製カバー		厚さ 0.3mm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
I	R	20		25		40		40		40		40		ロックウール	温水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	G	20		25		40		40		40		40		グラスウール	給湯管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
II	R	20	30		40		40		40		40		40		ロックウール	蒸気管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	G	20	30		40		40		40		40		40		グラスウール	蒸気管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
III	R	30		40		50		50		50		50		ロックウール	冷温水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	G	30		40		50		50		50		50		グラスウール	冷温水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
IV	R	30		40		50		50		50		50		ロックウール	冷温水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	P	30		40		50		50		50		50		ポリスチレンフォーム	冷温水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
V	R	20		25		40		40		40		40		ロックウール	給水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	G	20		25		40		40		40		40		グラスウール	給水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
VI	R	20		25		40		40		40		40		ロックウール	排水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	P	20		25		40		40		40		40		ポリスチレンフォーム	排水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
VII	25		25		25		25		25		25		25		ロックウール	給水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
VIII	50		50		50		50		50		50		50		ロックウール	給水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
IX	75		75		75		75		75		75		75		ロックウール	給水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
X	100		100		100		100		100		100		100		ロックウール	給水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
XI	150		150		150		150		150		150		150		ロックウール	給水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
天井内・PS内・空腔壁中(厨房の天井内を含む)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 原紙</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 アルミガラスクロス</td> <td>JIS R 3414 EP18A</td> <td>1㎡ 370g以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 原紙+アルミガラスクロスに替えてアルミガラス化粧原紙を使用できる。 ※ 天井、PS内の場合は原紙を省略し、7A370g以上化粧原紙+7A370g以上粘着テープ(幅50mm)とする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄線	JIS G 3547		3 原紙			4 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A	1㎡ 370g以上	<table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄線</td> <td>JIS G 3547</td> <td>線径 0.6mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 原紙</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 アルミガラスクロス</td> <td>JIS R 3414 EP18A</td> <td>1㎡ 370g以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略する。 ※ 原紙+アルミガラスクロスに替えてアルミガラス化粧原紙を使用できる。 ※ 天井、PS内の場合は原紙を省略する。 ※ 給湯、温水、蒸気配管の天井、PS内はアルミガラス化粧グラスウール保温筒+アルミガラスクロス粘着テープとする。 ※ 冷水管はポリスチレンフォーム保温筒とする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄線	JIS G 3547	線径 0.6mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 原紙			5 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A	1㎡ 370g以上	共通事項 1. ポリスチレンフォーム保温筒は、1本(1m)につき2箇所以上粘着テープ2回巻きとする。 2. テープ巻きその他の重なり幅は、原則として、テープ状の場合は15mm以上(ポリエチレンフィルムの場合は1/2重ね以上)、その他の場合は30mm以上とする。 3. テープ巻きは、配管の下方より上向きに巻き上げる。アルミガラスクロス巻き等、ずれをおそれる場合には、粘着テープ等を用いてずれ止めを行う。 4. 合成樹脂製カバーの取付は、直管の合わせ幅は25mm以上とし、合わせ目を両面テープで貼り合わせた後、150mm以下のピッチで、合成樹脂製カバー用ピンで押さえる。 5. 屋内露出配管の保温切り部分には苟座を取付ける。 6. 保温筒取り付けの鉄線巻きは1本(1m)につき2箇所2回巻きとする。 7. 鉄板巻きの継目部にはソールを行う。 8. グラスウール保温筒、保温筒の使用困難な箇所は、保温帯または放形保温板を使用してもよい。 9. ポリスチレンフォーム保温筒の使用困難な箇所は、ロックウール保温帯、ロックウールフェルト、グラスウール保温帯又は放形保温板を使用してもよい。 10. 屋内露出の配管及びダクトの床貫通部は、その保温材保護のため、床面より少なくとも高さ150mmまでステンレス鋼板で被覆する。 11. 通気管の保温は排水分岐より100mmのみ保温を行う。	冷水・冷温水管の配管支持具 <table border="1"> <thead> <tr> <th>断熱支持具の厚さ(T)と長さ(L)</th> <th>A</th> <th>T</th> <th>L</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15A~25A</td> <td>20</td> <td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>32A~150A</td> <td>30</td> <td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>200A</td> <td>30</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>250A~300A</td> <td>40</td> <td>100</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 台型断熱材の厚さはハンガー型と同じとする。 ※ 台型の場合は厚高品(既製品+10mm)を使用する。 ※ ハンガー型は蝶番式又は提灯型を使用する。</p>	断熱支持具の厚さ(T)と長さ(L)	A	T	L	15A~25A	20	50		32A~150A	30	50		200A	30	100		250A~300A	40	100																																																																																																																																																																																																																																																																								
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3 原紙																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A	1㎡ 370g以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄線	JIS G 3547	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 原紙																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
5 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A	1㎡ 370g以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
断熱支持具の厚さ(T)と長さ(L)	A	T	L																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
15A~25A	20	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
32A~150A	30	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
200A	30	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
250A~300A	40	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
床下暗渠内(ベント内を含む)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td> <td>JIS A 9511</td> <td>3号</td> </tr> <tr> <td>2 粘着テープ</td> <td>JIS Z 1525</td> <td>厚さ 0.2mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 着色アルミガラスクロス</td> <td></td> <td>黒色</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 共同溝の保温の種別は特記による。 ※ 排水管、空調ドレン管で暗渠内(ベント内を含む)、最下階の床下配管及び耐火二層管は保温を行わない。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号	2 粘着テープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	<table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 着色アルミガラスクロス</td> <td></td> <td>黒色</td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄線	JIS G 3547		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	弁フランジなどの保温 <p>※ 給湯、温水、蒸気配管で室内及び暗渠内の伸縮継手、防震継手、フレキシブルジョイント、弁及びフランジは保温を行わない。 ※ 蒸気、温水配管で室内及び暗渠内の各種設置廻りの配管は保温を行わない、ただし火傷の可能性がある場合は火傷防止をおこなう。 ※ 屋外は金網の下にポリエチレンフィルムを巻く。 ※ 給水、給湯、冷水、冷温水用の露出配管で、保温を行う65A以上の弁、ストレーナー等はビスなどにより容易に脱落できる金網製カバーによる外装を施す。 (屋外はステンレス鋼板、屋内はカラー亜鉛鉄板)</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																															
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 粘着テープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
屋外露出(バルコニー・開放廊下を含む)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td> <td>JIS A 9511</td> <td>3号</td> </tr> <tr> <td>2 粘着テープ</td> <td>JIS Z 1525</td> <td>厚さ 0.2mm以上</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 ステンレス鋼板</td> <td>JIS G 4305</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 厨房、浴室等の多湿箇所はステンレス鋼板とする。 ※ 排水管、空調ドレン管で屋外露出及び耐火二層管は保温を行わない。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号	2 粘着テープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm以上	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板	JIS G 4305		<table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 ステンレス鋼板</td> <td>JIS G 4305</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 天井内、PS内、空腔壁内、床下は断熱材被覆鋼管(保温厚10mm)のみとする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄線	JIS G 3547		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板	JIS G 4305		冷媒配管(全ての施工場所) <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ステンレス鋼板</td> <td>JIS G 4305</td> <td>色指定: 屋内 ニュークリーム 屋外 ニューシルバー</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 天井内、PS内、空腔壁内、床下は断熱材被覆鋼管(保温厚10mm)のみとする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ステンレス鋼板	JIS G 4305	色指定: 屋内 ニュークリーム 屋外 ニューシルバー	配管行先表示板 バイシャフト表示板 点検口表示板 <p>屋外、室内、PS内、点検口部分の配管には、原則配管表示板を取り付ける。この表示板には、流体名称、矢印、色別バンド巻き込む。(監督員との協議により、配管への文字・方向矢印書きに代えてもよい。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管 種</th> <th>色</th> <th>管 種</th> <th>色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水管</td> <td>青</td> <td>排水管</td> <td>グレー</td> </tr> <tr> <td>排水管</td> <td>青</td> <td>2本 冷水水管</td> <td>黄緑、グレー</td> </tr> <tr> <td>排水管</td> <td>青</td> <td>3本 蒸気管</td> <td>濃い赤</td> </tr> <tr> <td>蒸気管</td> <td>赤</td> <td>冷却水管</td> <td>淡灰色</td> </tr> <tr> <td>汚水管</td> <td>赤</td> <td>2本 膨張管</td> <td>グレー</td> </tr> <tr> <td>通気管</td> <td>赤の破線</td> <td>油 管</td> <td>黄</td> </tr> <tr> <td>消火管</td> <td>赤</td> <td>空気管</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>ガス管</td> <td>緑</td> <td>給湯管</td> <td>肌色</td> </tr> <tr> <td>冷水管</td> <td>黄緑</td> <td>冷媒管</td> <td>緑</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 表示板の材質は塩化ビニル樹脂製とする。 ※ 屋内外露出の配管名表示部分には、縦書きの場合は下部、横書きの場合は左側に色別バンドを取り付ける。</p>	管 種	色	管 種	色	給水管	青	排水管	グレー	排水管	青	2本 冷水水管	黄緑、グレー	排水管	青	3本 蒸気管	濃い赤	蒸気管	赤	冷却水管	淡灰色	汚水管	赤	2本 膨張管	グレー	通気管	赤の破線	油 管	黄	消火管	赤	空気管	白	ガス管	緑	給湯管	肌色	冷水管	黄緑	冷媒管	緑																																																																																																																																																																																																																																																
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 粘着テープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 ステンレス鋼板	JIS G 4305																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 ステンレス鋼板	JIS G 4305																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ステンレス鋼板	JIS G 4305	色指定: 屋内 ニュークリーム 屋外 ニューシルバー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
管 種	色	管 種	色																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
給水管	青	排水管	グレー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
排水管	青	2本 冷水水管	黄緑、グレー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
排水管	青	3本 蒸気管	濃い赤																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
蒸気管	赤	冷却水管	淡灰色																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
汚水管	赤	2本 膨張管	グレー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
通気管	赤の破線	油 管	黄																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
消火管	赤	空気管	白																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ガス管	緑	給湯管	肌色																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
冷水管	黄緑	冷媒管	緑																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

※ 特記以外はこの施工標準図による。
 ※ 設計図書に明記の無い場合又は疑いが生じた場合は監督員と協議する。
 ※ 現場の収まり、取り合い等の関係で設計図書によることが困難又は不都合な場合は監督員と協議する。
 ※ 詳細は国土交通省機械設備工事標準仕様書及び同施工標準図に基づく。

電気設備工事特記仕様書
工事種目(●印を適用し、各一式とする。)
工事種目 建設及び屋外 設備センター 屋外

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

工事項目に建築工事及び機械設備工事を含む場合、その工事は当該図面による。
下記の項目は、●印のついたものを本工事に適用する。
下記の特記事項は、選択款となっている場合は●印のついたものを本工事に適用する。ただし、●印のないものは●印を適用する。

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

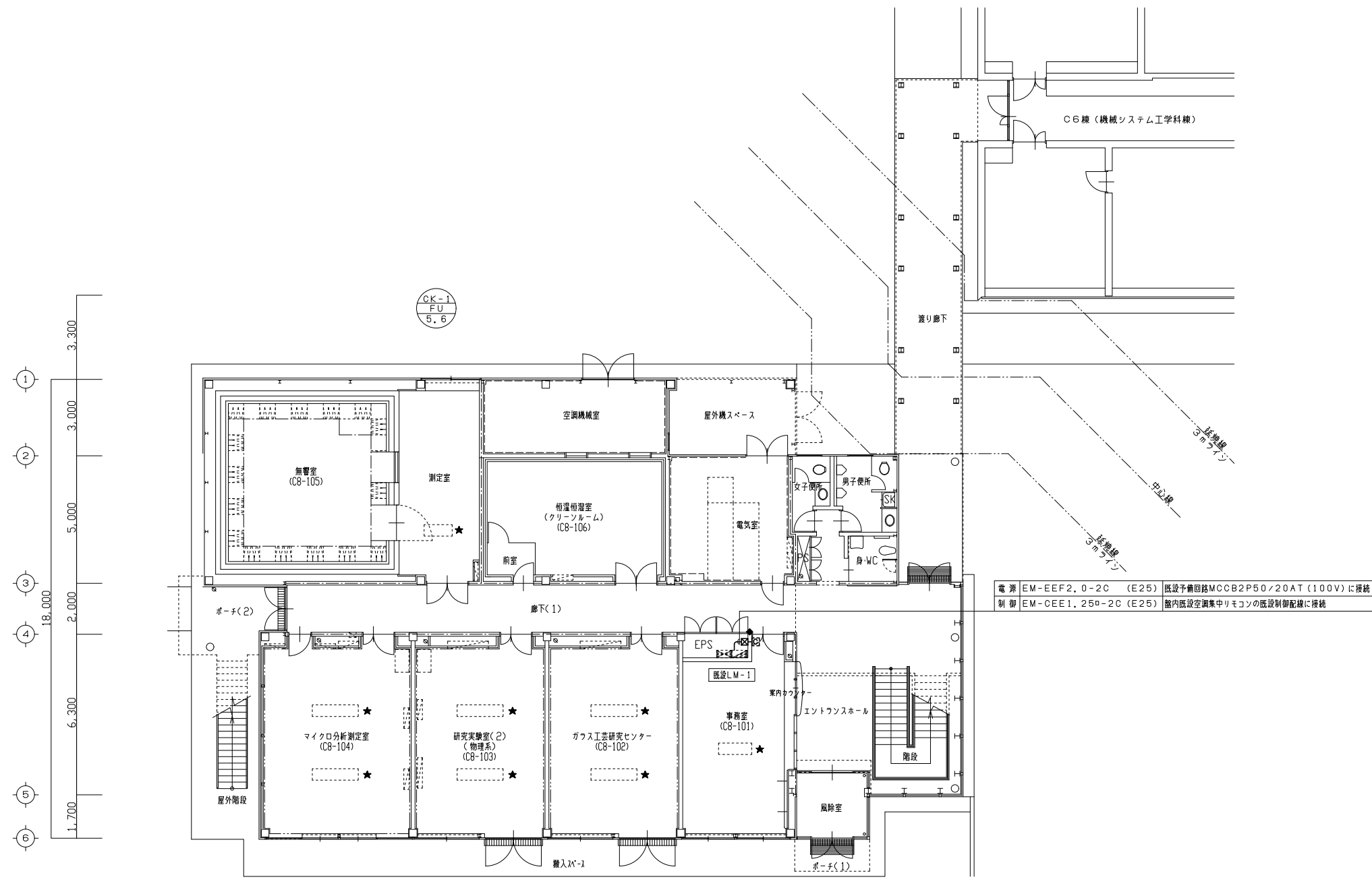
章 一般共通事項
項目 特記事項
●施工基準
●施工管理チェックリスト
●石綿含有建材の事前調査

図示記号
2 EM-EEF1.6-2C
3 EM-EEF1.6-3C
2E EM-EEF1.6-3C
3E EM-EEF1.6-3C x 2
4E EM-EEF1.6-2C x 3
2F2E EM-EEF2.0-3C
2F3E EM-EEF2.0-2C x 2
CF1 EM-F-CPCE1.2-2-1P
FP2 EM-F-PP1.6-2C
2F2P EM-F-P2.0-2C
AE2 EM-AE1.2-2C
HP3 EM-HP1.2-3C
2.0 (PF1.6) 2.0 x 2 E1.6 (PF1.6)
2.0 (E1.6) 2.0 x 2 E1.6 (E1.9)

別表1 <電圧>
品目 細目 適用範囲
LED照明器具 一般屋内用
照明制御装置
可変速運転用インバータ装置
分電盤
制御盤
高圧機器
交流無停電電源装置
太陽光発電装置
監視カメラ装置
中央監視装置

別表2 機器標準取付高さ(天井高3,000mm以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は、監督職員と協議する。)
名 称 測 点 取付高(m)
電気共通
取用閉器 床下~室中心 1,800~2,000
引閉閉器 床下~室中心 1,800~2,200
分電盤・制御盤 床下~室中心 1,500(上層1,900以下)

別表3 接地帯一覧表
種 類 接地帯 規格・数量
A種(共同接地を含む) EA EA, C, EA, D E B: D=14, L=1500 3種-2組
B種 EB E B: D=14, L=1500 2種-2組
C種 EC E B: D=14, L=1500 3種-2組
D種 ED 100以下 E B: D=10, L=1000 1種-1組
D種(ELC用) ED (ELB) 500以下 E B: D=10, L=1000 1種-1組
測定用補助 EO E B: D=10, L=1000 1種-1組
接地帯用 ELH 100以下 E B: D=14, L=1500 3種-2組
交換機用 E t 100以下 E B: D=14, L=1500 3種-2組
A種(通信用) EA t 100以下 E B: D=14, L=1500 3種-2組
D種(通信用) ED t 100以下 E B: D=10, L=1000 1種-1組
電話以外からの保安装置 EL t 100以下 E B: D=10, L=1000 1種-1組
雷害防護用接地帯 雷害防護設備設置平面図による

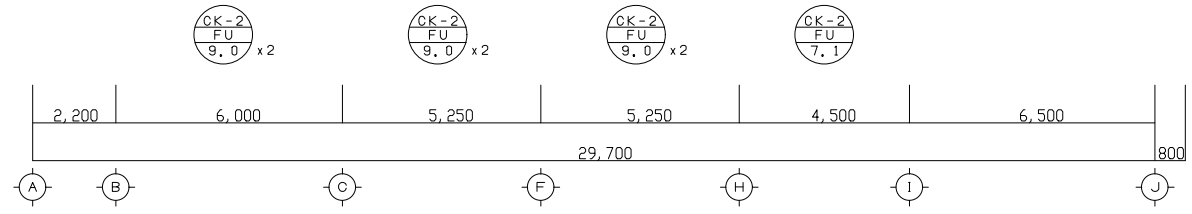


電源 EM-EEF2.0-2C (E25) 既設予備回路MCCB2P50/20AT (100V) に接続
 制御 EM-CEE1.250-2C (E25) 室内既設空調集中リモコンの既設制御配線に接続

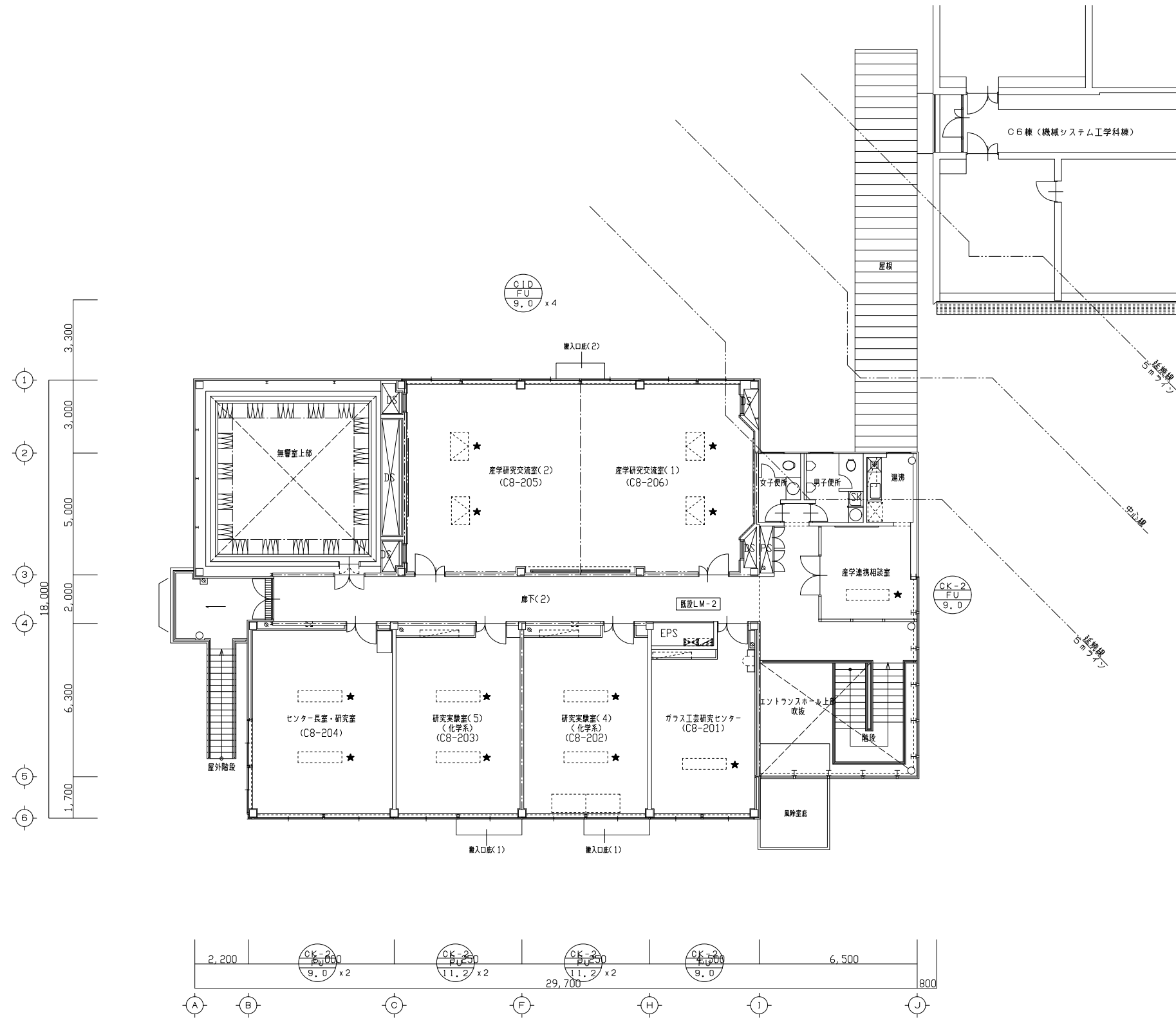
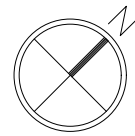
(注記)
 1. 図中濃線は新設を示し、薄線は既設を示す。
 2. 図中 ★ 印の空調機器更新に伴う電源及び制御用配管配線の切り離し、再接続は電気設備工事で行う。

(凡例)

記号	名称	備考
—	いんべい配管配線	
---	露出配管配線	
□	フルボックス	150×150×100
■	分電盤	
■	動力盤	
□	空調室外機・室内機	機械設備工事
□	空調集中リモコン	機械設備工事
◆	壁貫通補修箇所	ダイヤモンドカッター

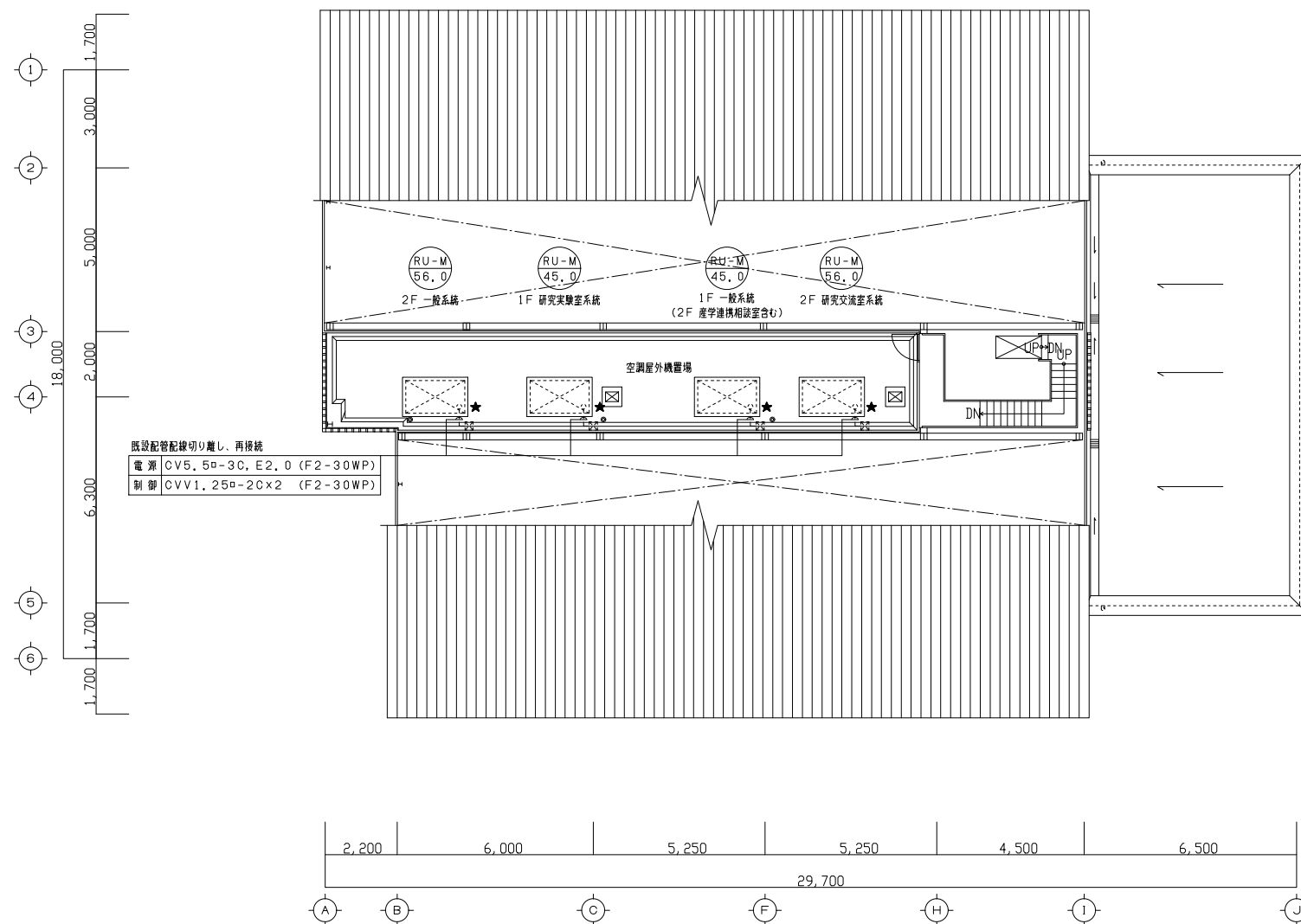
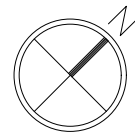


産学連携センター1階平面図 1/100



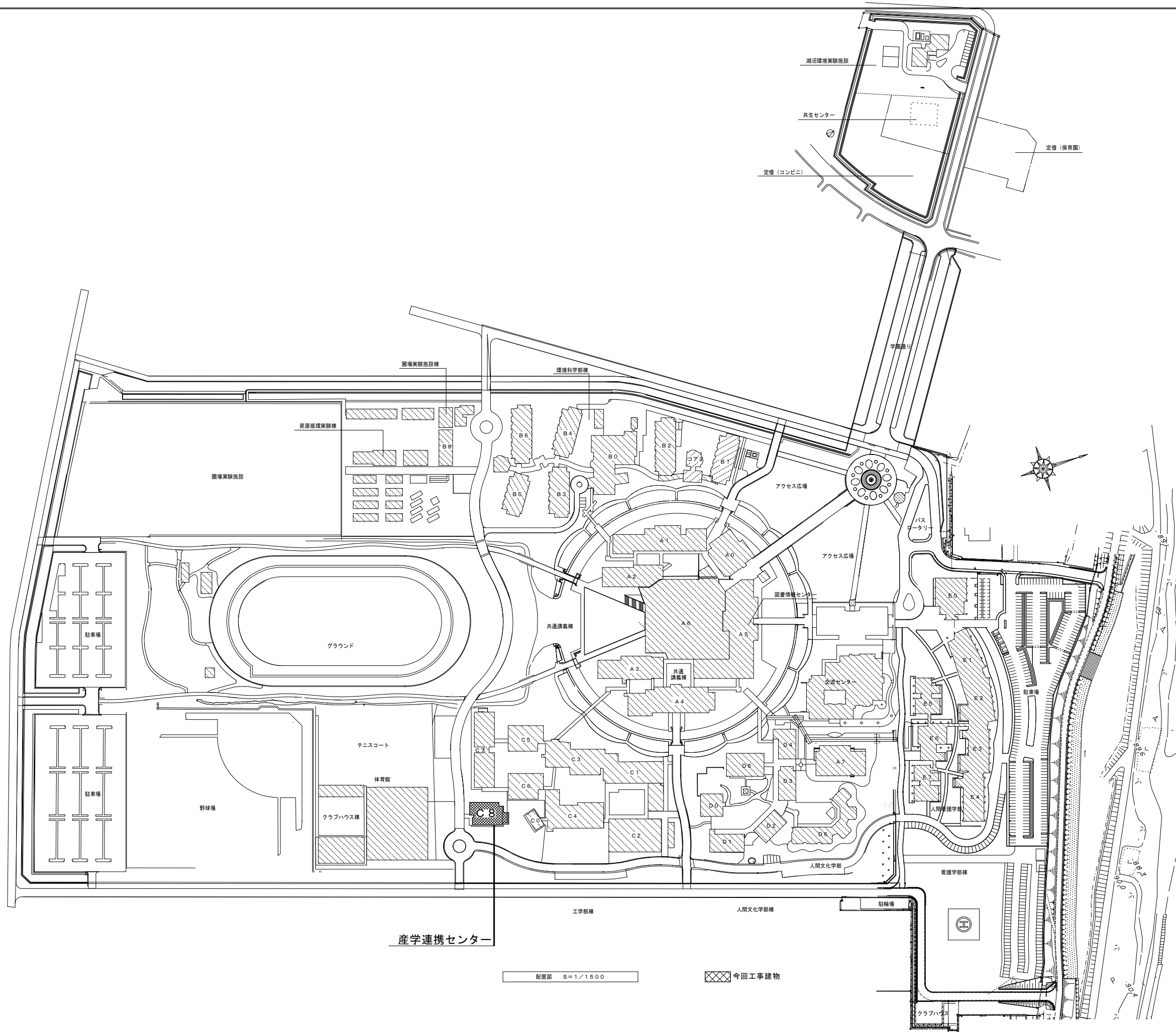
産学連携センター2階平面図 1/100

令和6年3月日	滋賀県立大学財務課					TORI 株式会社 TORI 設備計画 〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	工事名称 滋賀県立大学 産学連携センター空調設備改修工事 図面名称 電気設備 2階平面図	図面No. E03 S=1/100 設計日 2024年3月
---------	-----------	--	--	--	--	---	---	-------------------------------------



産学連携センター屋根伏図 1/100

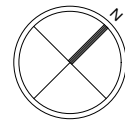
<p>章 項目</p> <p>2 1. 監督職員事務所 [2. 4. 1]</p> <p>仮設工事</p> <p>2. 工事用水</p> <p>③ 工事用電力</p> <p>4. 仮囲い等</p> <p>5. 仮設間仕切り [2. 3. 2]</p> <p>⑤ 足場等 [2. 2. 1]</p> <p>7. 騒音・粉じん等の対策 [2. 1. 3]</p> <p>⑥ 既存部分の養生 [2. 3. 1]</p> <p>9. 交通誘導員</p>	<p>特記事項</p> <p>・ 設ける・設けない ・ 構内・構外 規模(・10m²・20m²・35m²・65m²・100m²)程度 監督職員事務所の備品等 机、いす、書棚、白板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、安全带、衣類ロッカー、冷暖房機器、消火器等、監督職員の指示による。</p> <p>構内既存の施設 ・利用できる(※有償・無償) ・利用できない</p> <p>構内既存の施設 ③利用できる(※有償・無償) ・利用できない</p> <p>図示による他、万能標、フェンスバリエード等の仮設計画を立案し、監督職員と協議する。</p> <p>仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ※図示</p> <p>仮設間仕切りの種別と材質等(・A種 ※B種 ・C種) [表2. 3. 1]</p> <p>仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等(※合板張り 木製)</p> <p>「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</p> <p>・ 防音パネル ・ 防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置位置</p> <p>養生方法等 [2. 3. 1]</p> <p>・ 既存部分 養生の方法(※ビニールシート、合板等)</p> <p>・ 既存家具、既存設備等 養生方法(※ビニールシート等)</p> <p>・ 既存ブラインド、カーテン等 養生方法(・ビニールシート等)</p> <p>保管場所(・図示による)</p> <p>・ 固定された備品、机、ロッカー等の移動・図示による</p> <p>既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。溶接作業を行う場所については防災シートを使用し防火対策等を講ずる。</p> <p>・ 工事車両出入口等必要な箇所に配置すること(延べ○○人程度)</p>	<p>章 項目</p> <p>1. 改修範囲 [6. 1. 3]</p> <p>④ せっこうボードその他ボード及び合板張り [6. 1. 3. 2. 3]</p> <p> MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量 ※[6. 1. 3. 2(イ)]の(a)~(d)のいずれか</p> <p>表面への化粧張り等の加工 ※図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)、規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>・硬質木セメント板</td><td>HW</td><td>※図示による ・15 ・20 ・25</td></tr> <tr><td>・中質木セメント板</td><td>MW</td><td>※図示による ・15 ・20 ・25</td></tr> <tr><td>・普通木セメント板</td><td>NW</td><td>※図示による ・15 ・20 ・25</td></tr> <tr><td>・硬質木片セメント板</td><td>HF</td><td>※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td></tr> <tr><td>・普通木片セメント板</td><td>NF</td><td>※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td></tr> <tr><td>・火山性ガラス質複層板</td><td></td><td>※図示による</td></tr> <tr><td>種類 ※図示による</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・けい酸カルシウム板(ケイ2)</td><td>0.8FK</td><td>・図示による ・6 ・8</td></tr> <tr><td>① ロックウール化粧吸音板</td><td>DR</td><td>② フラットタイプ(・9(不燃) ②12(不燃) ・) ・凹凸タイプ(・12(不燃) ・15(不燃) ・)</td></tr> <tr><td>・ロックウール吸音ボード1号</td><td>RW-B</td><td>・25</td></tr> <tr><td>・グラスウール吸音ボード32K</td><td>GW-B</td><td>・25(ガラスクロス包)</td></tr> <tr><td>・せっこうボード</td><td>GB-R</td><td>・12.5(不燃) ・15(不燃)</td></tr> <tr><td>② 不燃積層せっこうボード</td><td>GB-NC</td><td>9.5(不燃) ③化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)</td></tr> <tr><td>・シーティングせっこうボード</td><td>GB-S</td><td>12.5(不燃)</td></tr> <tr><td>・強化せっこうボード</td><td>GB-F</td><td>・12.5(不燃) ・15(不燃)</td></tr> <tr><td>・せっこうラサード</td><td>GB-L</td><td>9.5</td></tr> <tr><td>・化粧せっこうボード(木目)</td><td>GB-D(W)</td><td>12.5(不燃) 幅440mm程度 模様(・粒目 ・板目) 専用下地材有り</td></tr> <tr><td>・化粧せっこうボード(トラバーチン模様)</td><td>GB-D</td><td>9.5(準不燃)</td></tr> <tr><td>・普通合板</td><td></td><td>表面の材種 生地、透明塗料塗り (※ラワン程度) ・ 不透明塗料塗り (※しな程度) ・ 板面の品質() 厚さ(mm)(※図示による) ・ ・防虫処理</td></tr> <tr><td>・耐水合板</td><td></td><td>・種類 ・1類 ・2類</td></tr> <tr><td>・天然木化粧合板</td><td></td><td>樹種名() 厚さ(mm)(※図示による) ・ 防虫処理 ・行う ・行わない</td></tr> <tr><td>・特殊加工化粧合板</td><td></td><td>化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能()タイプ 厚さ(mm)(・図示による) ・ 防虫処理 ・行う ・行わない</td></tr> <tr><td>・メラミン樹脂化粧板</td><td></td><td>JIS K 6903 による厚さ(※1.2)</td></tr> <tr><td>・ポリエステル樹脂化粧板</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・ミディアムデンシティファイバーボード</td><td>MDF</td><td>・図示による ・3 ・7 ・9 ・12</td></tr> <tr><td>・単板張りパーティクルボード</td><td></td><td>・無研磨板(VN) ・研磨板(VS) ・図示による ・10 ・12 ・15 ・18</td></tr> <tr><td>・化粧パーティクルボード</td><td></td><td>・単板オーバーレイ(DV) ・プラスチックオーバーレイ(DO) ・塗装(DC) ※図示による ・10(難燃) ・12(難燃)</td></tr> <tr><td>・ハードボード(素地)</td><td>HB</td><td>・未研磨板(RN)(・スタンダード ・テンバード) ・研磨板(RS)(・スタンダード ・テンバード)</td></tr> <tr><td>・ハードボード(化粧)</td><td></td><td>・内装用(DI) ・外装用(DE) ※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td></tr> <tr><td>・インシュレーションボード</td><td>IB</td><td>A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・ ※図示による ・9 ・12 ・15 ・18</td></tr> </tbody> </table> <p>合板類の張り付け ・A種 ・B種</p> <p>せっこうボードの目地工法等</p> <p>目地工法の種類 ※仕上表による</p> <p>突付け工法及び目渡し工法のエッジの種類 ・ベベルエッジ ・スクエアエッジ</p> <p>天井ボードの重ね張り</p>	種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等	・硬質木セメント板	HW	※図示による ・15 ・20 ・25	・中質木セメント板	MW	※図示による ・15 ・20 ・25	・普通木セメント板	NW	※図示による ・15 ・20 ・25	・硬質木片セメント板	HF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30	・普通木片セメント板	NF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30	・火山性ガラス質複層板		※図示による	種類 ※図示による			・けい酸カルシウム板(ケイ2)	0.8FK	・図示による ・6 ・8	① ロックウール化粧吸音板	DR	② フラットタイプ(・9(不燃) ②12(不燃) ・) ・凹凸タイプ(・12(不燃) ・15(不燃) ・)	・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・25	・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	・25(ガラスクロス包)	・せっこうボード	GB-R	・12.5(不燃) ・15(不燃)	② 不燃積層せっこうボード	GB-NC	9.5(不燃) ③化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)	・シーティングせっこうボード	GB-S	12.5(不燃)	・強化せっこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)	・せっこうラサード	GB-L	9.5	・化粧せっこうボード(木目)	GB-D(W)	12.5(不燃) 幅440mm程度 模様(・粒目 ・板目) 専用下地材有り	・化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	9.5(準不燃)	・普通合板		表面の材種 生地、透明塗料塗り (※ラワン程度) ・ 不透明塗料塗り (※しな程度) ・ 板面の品質() 厚さ(mm)(※図示による) ・ ・防虫処理	・耐水合板		・種類 ・1類 ・2類	・天然木化粧合板		樹種名() 厚さ(mm)(※図示による) ・ 防虫処理 ・行う ・行わない	・特殊加工化粧合板		化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能()タイプ 厚さ(mm)(・図示による) ・ 防虫処理 ・行う ・行わない	・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による厚さ(※1.2)	・ポリエステル樹脂化粧板			・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	・図示による ・3 ・7 ・9 ・12	・単板張りパーティクルボード		・無研磨板(VN) ・研磨板(VS) ・図示による ・10 ・12 ・15 ・18	・化粧パーティクルボード		・単板オーバーレイ(DV) ・プラスチックオーバーレイ(DO) ・塗装(DC) ※図示による ・10(難燃) ・12(難燃)	・ハードボード(素地)	HB	・未研磨板(RN)(・スタンダード ・テンバード) ・研磨板(RS)(・スタンダード ・テンバード)	・ハードボード(化粧)		・内装用(DI) ・外装用(DE) ※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7	・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・ ※図示による ・9 ・12 ・15 ・18	<p>章 項目</p> <p>1. 鉄骨製作工場 [8. 1. 5]</p> <p>8 1 3 鉄骨工事</p> <p>2. 鉄骨製作工場における施工管理技術者 [8. 1. 6]</p> <p>6. 普通ボルト [8. 1. 3. 2](7. 2. 3)</p>	<p>特記事項</p> <p>鉄骨製作工場の加工能力</p> <p>※建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場</p> <p>又は同等以上の能力のある工場で監督職員の承諾する工場</p> <p>(・S ・H ・M ・R ・J)グレード以上</p> <p>・監督職員の承諾する工場</p> <p>※配置する</p> <p>ボルト及びナット</p> <p>※標準仕様書 表7.2.3による</p> <p>ボルトの形状及び寸法 (7. 2. 3)</p> <p>ねじの呼び ・図示による</p> <p>ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等</p> <p>・構造関係共通図(鉄骨標準図)による</p> <p>・図示による</p> <p>(7. 3. 8)</p> <p>母屋又は網織の取付けに使用するボルトの孔径</p> <p>※ねじの呼び径 +1.0mm</p>
種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等																																																																																															
・硬質木セメント板	HW	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																															
・中質木セメント板	MW	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																															
・普通木セメント板	NW	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																															
・硬質木片セメント板	HF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30																																																																																															
・普通木片セメント板	NF	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30																																																																																															
・火山性ガラス質複層板		※図示による																																																																																															
種類 ※図示による																																																																																																	
・けい酸カルシウム板(ケイ2)	0.8FK	・図示による ・6 ・8																																																																																															
① ロックウール化粧吸音板	DR	② フラットタイプ(・9(不燃) ②12(不燃) ・) ・凹凸タイプ(・12(不燃) ・15(不燃) ・)																																																																																															
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・25																																																																																															
・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	・25(ガラスクロス包)																																																																																															
・せっこうボード	GB-R	・12.5(不燃) ・15(不燃)																																																																																															
② 不燃積層せっこうボード	GB-NC	9.5(不燃) ③化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)																																																																																															
・シーティングせっこうボード	GB-S	12.5(不燃)																																																																																															
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)																																																																																															
・せっこうラサード	GB-L	9.5																																																																																															
・化粧せっこうボード(木目)	GB-D(W)	12.5(不燃) 幅440mm程度 模様(・粒目 ・板目) 専用下地材有り																																																																																															
・化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	9.5(準不燃)																																																																																															
・普通合板		表面の材種 生地、透明塗料塗り (※ラワン程度) ・ 不透明塗料塗り (※しな程度) ・ 板面の品質() 厚さ(mm)(※図示による) ・ ・防虫処理																																																																																															
・耐水合板		・種類 ・1類 ・2類																																																																																															
・天然木化粧合板		樹種名() 厚さ(mm)(※図示による) ・ 防虫処理 ・行う ・行わない																																																																																															
・特殊加工化粧合板		化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能()タイプ 厚さ(mm)(・図示による) ・ 防虫処理 ・行う ・行わない																																																																																															
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による厚さ(※1.2)																																																																																															
・ポリエステル樹脂化粧板																																																																																																	
・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	・図示による ・3 ・7 ・9 ・12																																																																																															
・単板張りパーティクルボード		・無研磨板(VN) ・研磨板(VS) ・図示による ・10 ・12 ・15 ・18																																																																																															
・化粧パーティクルボード		・単板オーバーレイ(DV) ・プラスチックオーバーレイ(DO) ・塗装(DC) ※図示による ・10(難燃) ・12(難燃)																																																																																															
・ハードボード(素地)	HB	・未研磨板(RN)(・スタンダード ・テンバード) ・研磨板(RS)(・スタンダード ・テンバード)																																																																																															
・ハードボード(化粧)		・内装用(DI) ・外装用(DE) ※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																															
・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上) ・ ※図示による ・9 ・12 ・15 ・18																																																																																															



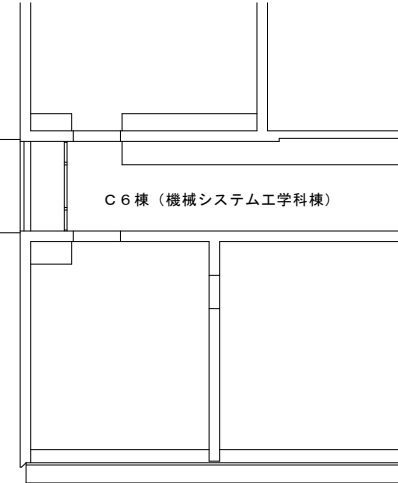
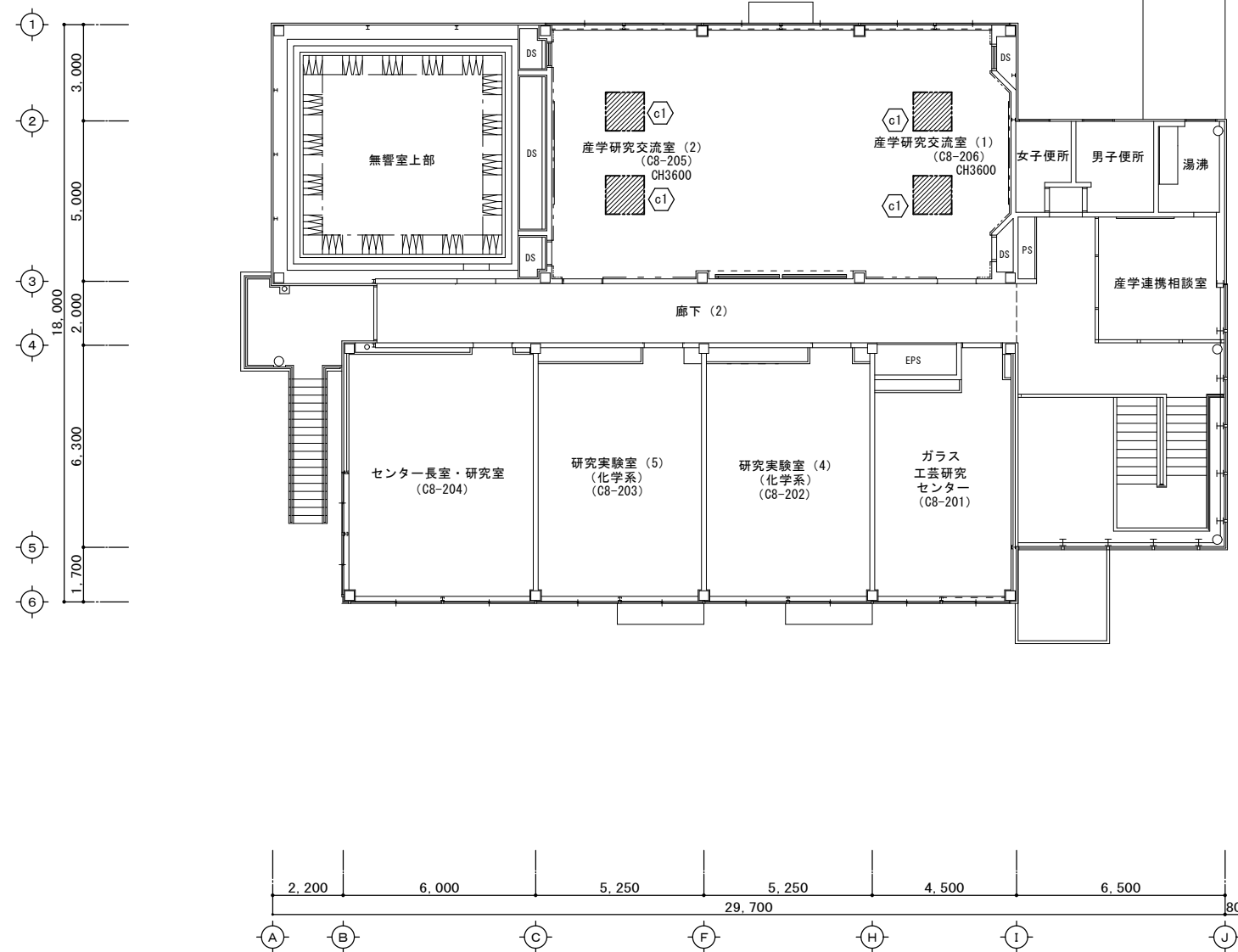
配置図 S=1/1500

今回工事建物

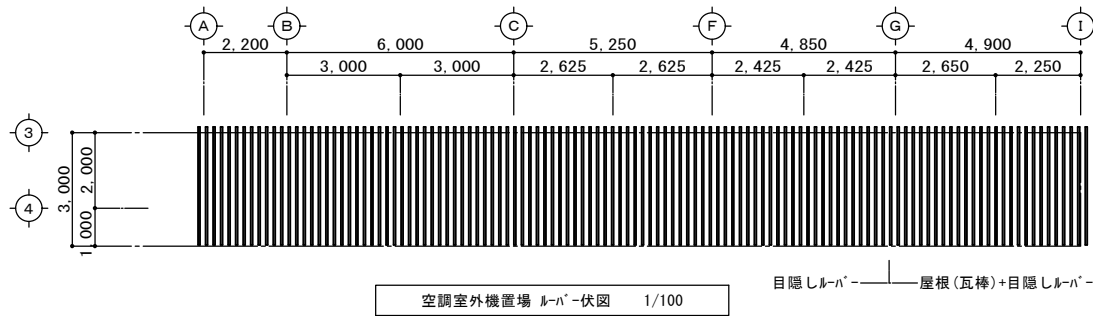
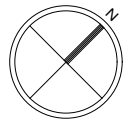
令和6年3月 日	滋賀県立大学財務課					TORI 株式会社 TORI設備計画 〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	工事名称 滋賀県立大学 産学連携センター空調設備改修工事 図面名称 配置図	図面No. A02 設計日 2024年3月 S=1/1500
----------	-----------	--	--	--	--	---	--	--------------------------------------



天井改修範囲：軽量鉄骨天井下地は既設のまま。			
記号	仕上(撤去→新設)	廻線	備考
c1	GB-NC9.5 + DR12 → GB-NC9.5 + DR12	-	

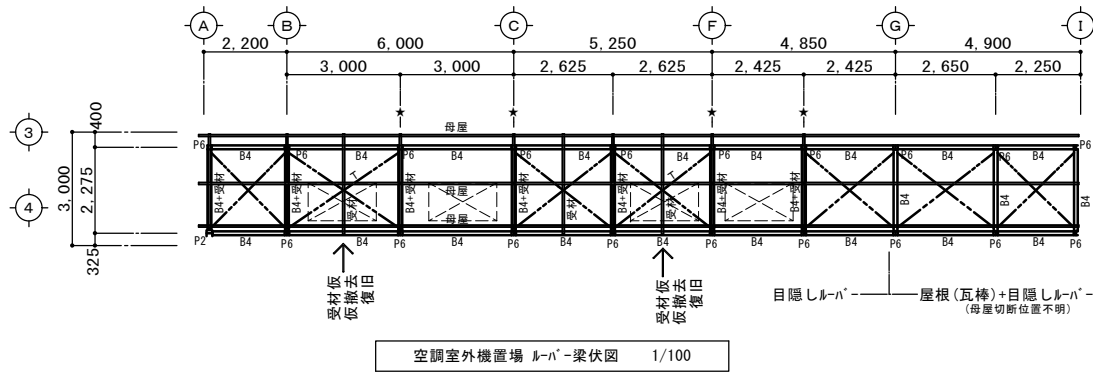
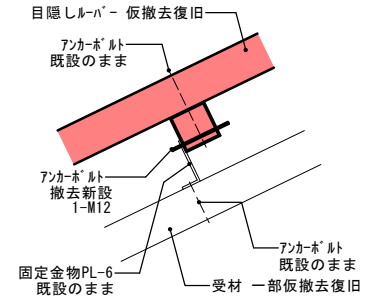


産学連携センター 2階天井伏図 1/100



工事概要

- 空調室外機置場にある空調室外機を更新するために、屋上目隠しルーフを仮撤去復旧する。
- 空調工事に支障となる、図中の受材と水平ブレースも仮撤去復旧する。支障にならないモノは存置とする。
- 仮撤去する目隠しルーフは、ルーフと母屋を接続させたまま、受け材からボルトを切離し、クレーンで地上まで下ろす。空調工事中は養生の上、建物付近の地面上で仮置きする。
- 空調工事後、ルーフをクレーンでつり上げて、現況と同じようにボルトで接続することで復旧する。
- 使用建材はボルト以外全て仮撤去品を再利用する。ボルトは新材を使用する。



部位	部材記号	工事	部材
柱	P2		H-150×150×7×10
	P6	既設のまま	H-100×100×6×8
小梁	B4		H-200×100×5.5×8
他	受材		C-100×50×20×2.3
	母屋	仮撤去	□-100×100×3.2 (図中★は切断位置)
	T (水平ブレース)	復旧	1-M16φ-16mm ヴァル締め
	目隠しルーフ		7#ミ形材 □-100×50×1.5 @200

※部材記号の無い水平ブレースは、既設のまま

